

昭和十五年法律第六十九號中改正法律案特別委員會會議事速記録第一號

昭和十七年二月二日(月曜日)午前十時二十四分開會

○委員長(子爵秋元春朝君) 是ヨリ本委員會ヲ開催致シマス、本日ノ議題ハ、高等商船學校及商船學校ノ移管ニ伴フ一般會計及學校及圖書館特別會計ノ關涉ニ關スル法律案、之ヲ議題ニ致シマス、御質疑ノアル方ハ此ノ際御發言ヲ願ヒマス

○村上恭一君 此ノ法律ハ高等商船學校及商船學校ノ移管ニ伴フ必要トセラル、モノデアルト云フコトハ能ク分リマスガ、此ノ規定ニ付キマシテハ、若干ノ難イ所ガアリマスノデ、御伺ヒ致ス次第デアリマス、今回高等商船學校及商船學校ガ遞信省ニ移管セラレマシタ結果、是等ノ學校ハ、最早文部省直轄學校デハナイト云フコトニナツトデアリマス、ソレニモ拘ラズ、其ノ學校ニ屬スル資金ヲ其ノ儘文部省直轄學校ノ特別會計ニ屬セシメルト云フコトハ變態デアリ、特別デアルトト思ヒマスルガ、サウ云フ趣旨デ變態ヲ認メ、特別ヲ認メル爲ニ、此ノ法律ヲ御拵ヘニナル、斯ウ云フコトニ了解シテ宜シイノデゴザイマスカ

臨時ノ措置デアル、又サウ云フ臨時ノ事態ガ過ギタナラバ、元通り矢張り學校系統ハ、直轄學校トシテヤルト云フノガ、是ガ建前デアリタイ、斯ウ云フコトガ根本ニアルノデアリマスルカラ、或ハ其ノ方ノ考ヘ方ヲ元ニ致シマスレバ、是ノ方ガ變態デナイノデアルト云フコトモ、或ハ申セルカト思フノデアリマスルガ、要シマスルニ此ノ資金ヲ、只今御話ノ意味ニ於テ具體的ニ學校ハ移リマシタケレドモ、學校及圖書館ヲ特別會計ニ殘シテ置クト云フコトダケデナク、ドウシテモ移スニ致シマシテモ、矢張り此ノ關涉ニ關スル法律ハ必要デアツト、左様ニ考ヘテ居ルノデアリマス

○村上恭一君 ソレハ要スルニ言葉ノ立テ方デアリマスカラ、ドチラデモ宜シウゴザイマス、兎モ角モ當局者ノ御趣意ハ分リマシタ、楮、此ノ移管セラレマスル高等商船學校、商船學校ハ遞信大臣ノ管理ニ屬スルモノデアリマスカラ、是等ノ學校ノ經濟ハ遞信大臣ガ管理スルモノト思ヒマスルガ、然ルニ是等ノ學校ニ屬スル資金ハ、矢張り此ノ特別會計ニ殘ッテ居ル、此ノ特別會計ハ文部大臣ガ管理スルモノト思ヒマス、サウシマスルト、此ノ法律ニ認メテアリマスル事柄ノ範圍ニ於キマシテハ、是等ノ學校ハ遞信大臣ト文部大臣トノ共管ニ屬スルト云フ姿デアルヤウニ思ハレマス、果シテソレデ實際ノ運用上ニ差支ナイモノデアリマセウカ、例ヘバ遞信大臣ハ、此ノ學校ノ經營ノ爲ニ其ノ資金ノ一部ヲ使用シタイト思フ、

然ルニ文部大臣ハ容易ニ之ニ同意シナイト云フヤウナ衝突ヲ其ノ間ニ生ズルコトハナイデアリマセウカ、ト云フコトヲ私ハ氣遣フノデアリマス、又此處ニ掲ゲテアリマスル學校ハ現在存在スルモノデアリマスガ、或ハ近イ將來ニ於テ此ノ種ノ學校、即チ高等商船學校又ハ商船學校ヲ別ニ新シク設置スルト云フヤウナコトモナイトモ言ヘマイト思ヒマス、サウシマスルト、既設ノ學校ト新設ノ學校トハ、會計ノ取扱上ニ若干ノ違ヒヲ生ズルト云フコトニモナルヤウニ思ハレマス、是亦差支ナイモノデアリマセウカ、私共ハ多少ノ懸念ヲ感ズル次第デゴザイマス、會計運用ノ實際ニ即シテ適切ナ御答辯ヲ戴キタイト思ヒマス

○政府委員(中村建城君) 只今ノ第一點デゴザイマスガ、確カニ學校ノ保管ガ遞信大臣ニ移リマシテ、資金ノ一部ダケヲ文部大臣ガ持ッテ居ルト云フコトハ、非常ニ異例デゴザイマスガ、唯學校全體ニ對シマシテハ全ク遞信大臣ガ專管致シテ居リマシテ、從來ノ沿革デ、從來溜ッテ居リマシタ資金ダケヲ、將來又此ノ學校ガ文部省ニ還ルコトヲ豫想シマシテ、文部大臣ガ從來通り持ッテ居ルト云フコトニ致シテ居ルノデアリマシテ、而モ其ノ學校ノ資金ニ付キマシテハ、其ノ利子ダケシカ使ヘナイノデアリマスガ、其ノ利息ハ全部一般會計ニ入レマシテ、一般會計ニ於テ當該學校ノ經理ニ充テマス、其ノ充テマスノハドウ云フ工合ニ充テマスカハ遞信大臣ガ認定シテ豫算ニ計上スル、

斯様ナ仕組ニナツテ居リマスノデ、共管ト云フ形デハナイモノト承知シテ居リマス、將來高等商船學校、或ハ商船學校ガ創設サレマシタ場合ハ、恐ラク現在ノ戰時中ハ、矢張り是モ遞信大臣ノ所管ニナルト思ヒマス、其ノ場合ニ於キマシテハ、從來ノ沿革ガゴザイマセウカラ、文部大臣ハ資金ヲ管理スルト云フ關係モ起ラナイモノト思ヒマス、尙此ノ學校毎ニ區分整理致シマスル資金ト申シマスノハ、學校會計ニ於ケル特殊ノ資金デアリマスノデ、若シ一般會計ニ於テ高等商船學校、或ハ商船學校ガ出來マスレバ、是等ハサウ云フ風ナ特別ナ資金ハ生ジナイコトニナツテ居リマスカラ、將來高等商船學校、或ハ商船學校ガ創設サレマシテ、ソレガ一般會計ニ屬シマスル資金ガ文部省トノ關係ハ生ジナイモノト、斯様ニ了解シテ居リマス

○村上恭一君 本法ノ第一項ニ「當分ノ内」ト云フ字句ヲ加ヘテアリマス、此ノ事ニ付キマシテノ御説明ハ、是等ノ學校ヲ遞信大臣ノ管理ノ下ニ置クト云フコトガ當分ノ處置ノ管デアル、ソレ故ニ茲ニ「當分ノ内」ト云フ字ヲ加ヘタト云フヤウニ承ッテ居リマス、私ハ此ノ法文ノ書キ方ニ付テ疑ヲ感ズルノデアリマス、御話ノ如ク是等ノ學校ガ遞信大臣ノ管理ノ下ニアルコトハ當分ノ内デアル、ソレ故ニ斯様ナ、特別ト云フノガ惡ルケレバ申シマスガ、斯様ナ規定ヲ設ケルト云フコトデアリマス、サウシマスレバ、其ノ「當分ノ内」ト云フコトハ、此ノ規

定ノ立法ノ理由ニハナリマス、併シ之ヲ法文ニ表現スル必要ハナイノデハナイカ、是等ノ學校ハ逕信大臣ノ管理ニハ屬スル、文部省ノ直轄學校デハナイ、併シナガラ其ノ資金ハ其ノ儘從前ノ通りニ存置スルト云フ

ト云フコトヲ書ク必要ハナイノデハナイデセウカ、茲ニ「當分ノ内」トシマス、又妙ナ誤解ヲ生ズル虞ガナイデモナイ、即チ此ノ資金ハ當分ノ内ハ斯ウシテ從前ノ儘ニ存置シテ置クケレドモ、聽テハ一般會計ニ繰入レルノデアルト云フヤウナ意味ニ聞エナクモナイヤウニ思ヒマス、要スルニ此ノ「當分ノ内」ト云フ字句ハ此所ニハ無用デハナイカト云フコトヲ感ジマスガ、如何デスカ

○政府委員(谷口恒二君) 此ノ學校ガ一般會計ニ移リマシテ、斯ウ云フ區分整理シタ資金ヲ殘ツテ居リマスルコトハ特例デアリマスガ、御話ノヤウニ「當分ノ内」ト云フコトガアリマスル爲ニ、稍、決ラナイ點ガアルト云フヤウナ御感想モ御尤モト思フノデアリマスケレドモ、矢張り戰爭中、逕信大臣ノ所ヘ行ッテ居リマシテ、戰時ノ狀態ガ無クナリマシタ場合ニ於テ、文部省ノ方ニ還ッテ來ルト云フコトヲ考ヘテ居ルノデアリマシガ、ソレ迄ノ所ハ矢張り變分決ラナイ點ガアリマスルノデ、其ノ點ヲ尙念ヲ入レマシテ、「當分ノ内」ト云フ言葉ヲ入レテ置イタノデアリマス、學校ガ一般會計ニ移リマシテモ、資金ハ永久ニ此ノ儘ジツトシテ居ルト云フコトニ、大體サウ云フ方針デアアルデアリマスルケレドモ、矢張り愈、引移リマス迄ノ間ハ、將來何等カノ變化ガ……、或ハ其ノ整理ガ付キマス迄ノ間ハ、定ラナイ點ガアリマスノデ、此ノ字句ヲ殘シテ置イ

タト云フヤウナ意味デアリマス

○村上恭一君 サウ先ノコト迄御心配ナサル必要ハナイト思フノデス、其ノ時ニ又情勢ノ變化ニ依テ新シイ規定ヲ要スルナラ、其ノ時御作りニナレバ宜シイ、重ネテ伺ヒマスガ、此ノ「當分ノ内」ハ從前ノ通り存置シテ置ク、其ノ當分ヲ經過シマシテ後、當分ノ後ニドウ變ルカト云フコトハ、當局ニ於テハチツトモ考ヘテイラシヤラナイ、其ノ當分ノ後モ矢張り同ジコト、此ノ資金ハ特別會計ニ存置シテ置クト云フコトデアアルヤウニ思フノデアリマスガ……

○政府委員(谷口恒二君) 大體當分ノ後ニ於キマシテモ、是ハ此ノ學校ノ方ニ殘サウ、サウ云フ氣持デ居リマス

○村上恭一君 ソレ故ニ「當分ノ内」ト云フ文字ハ無用ト、斯ウ私ハ思フノデスガ如何デスカ

○政府委員(谷口恒二君) 左様ナ點モアルノデアリマスガ、大體左様ニ心得テ居リマスルケレドモ、是デ矢張り全體ノ問題ト致シマシテハ、今ソレヲ斯ウ云フコトニ致シテ居リマスノハ兩省ノ所管ニ於キマシテモ、此ノ方ガ全體ノ決リマス迄ノ間ハ、問題トシテハ當分ノ間デアルト云フコトニ致シテ置キマス方ガ、色々ノ點ニ於テ穩當デアルト云フ考ヘ方ヲ致シテ、之ヲ殘シタノデアリマス

○村上恭一君 ドウモ今ノ御答辯ニハ私ハ満足シ兼ネマスガ、併シ是以上ハ同ジコトヲ繰返スバカリデアリマスカラ止メマス、次ニ本法ノ第二項ニ前項ニ該當スルモノヲ除クノ外是等ノ學校ノ資金ハ一般會計ノ所屬ニ移スト云フコトヲ定メテアリマスル、此ノ學校別ニ區分整理スルコトノ出來ナイ

モノ、ソレヲ一般會計ニ移スト云フノハドウシテ出來ルノデセウカ、ソコデ餘程無理ナ計算デモナサラナケレバ、一般會計ニ移ス金額ガ決ラナイ、現レテ來ナイノデハナイカト思ヒマス、是亦會計ノ實際ノ狀況ニ付テ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

○政府委員(谷口恒二君) 此ノ各學校毎ニ區分整理ハ致シテ居ラナイモノノ内デ、東京高等商船學校及神戸高等商船學校ノ用ニ供シテ居リマスル限リハ、大體明確ニ拾ヒ出スコトガ出來ルノデアリマス、例ヘバ東京高等商船學校ニ付キマシテハ、深川區越中島ノ學校ノ敷地デアルトカ、横濱市、其ノ他長崎市、佐世保市、吳市、東舞鶴市等ニアル所ノ官舎敷地、建物、斯ウ云フヤウニ東京高等商船學校ノハ分リマスルシ、又神戸高等商船學校ニ付キマシテハ、兵庫縣武庫郡本庄村ノ學校ノ敷地、建物、佐世保、吳、其ノ他兵庫縣武庫郡ニ所在致シテ居リマス官舎、敷地ノ類ハ、坪數、其ノ他明確ニ拾ヒ出スコトガ出來ルノデアリマス

○村上恭一君 サウ致シマスルト、ソレ等ノモノハ實ハ東京、神戸ノ兩高等商船學校毎ニ、區分シテ整理スルコトガ可能デアッタノデスネ、ソレヲ何カノ都合デ意ッテ居ツタモノト、斯ウ心得テ宜シイノデスカ

○政府委員(中村建城君) 實ハ學校ノ資金ニハ共通資金ニ屬スルモノト、ソレカラ區分整理致シマスモノハ特別ニ名前ハゴザイマセウカ、或ハ個別資金トデモ假稱致シマセウカ、其ノ二ツガアルノデアリマシテ、後ノ個別資金ト申シマスモノハ、學校自身

デ節約等ニ依ッテ産ミ出シタ、謂ハバ何ト申シマスカ、學校デ特ニ苦心ヲシテ産ミ出シタ金デゴザイマス、從ッテ其ノ外ノモノハ學校ノ建物トカ、或ハ敷地トカハ區分整理シ得ルモノデゴザイマシテモ、是ハ全部共通資金トシテ整理スル建前ニナッテ居リマス、唯自分ノ方デ歳入殘餘ト申シテ居リマスガ、歳出ヲ節約致シマシテ産ミ出シタ金ハ、整理シタ其ノ利子ヲ學校毎ニ使ハセル、斯様ナコトニナッテ居リマスノデ、實ハ區分整理シ得ルモノハ區分整理スルト云フヤウナ建前デハナイノデアリマシテ、其ノ點御了承ヲ願ヒマス、尙此ノ際チヨット御願ヒ申上ゲマスガ、一昨日私ガ昭和十五年法律第六十九號ニ關スル村上委員ノ御質問ニ對シマシテ御答ヘ致シマシタ點ニ付キマシテ、甚ダ恐縮デゴザイマスガ、多少訂正ヲ要スルヤウナ點ガゴザイマスノデ訂正サシテ戴キマス、御質問ノ要點ハ行賞ニ關スル資金ニハドウ云フモノガアルカト云フ御尋デアリマシテ、ソレニ對シマシテ、從來金鶏勳章年金ガ廢止サレマシテ、ソレガ一時賜金ニ變リマシタ、ソレガ一ツト、ソレカラ此ノ昭和十五年法律第六十九號ニ決メテアリマス一時賜金ト、死没者ニ賜リマス特別賜金、斯様ニ三種類アルヤウニ申上ゲタノデアリマスガ、實ハ前二者ハ同ジモノデアリマシテ、金鶏勳章年金令ト云フモノガ廢止サレマスルト同時ニ、金鶏勳章ト賜金ト云フモノガ切り離サレマシテ、金鶏勳章年金ニ代ルベキモノデハナク、一般的ニ行賞賜金トシテ今回ノ昭和十五年法律第六十九號ノ中ニ含マレマス賜金ト云フモノガ、金鶏勳章ヲ賜リマシタ者ニモ同ジヤウニ賜ルト云フコトニナリマシタノデ、結論ト致シ

後ノ個別資金ト申シマスモノハ、學校自身

後ノ個別資金ト申シマスモノハ、學校自身

後ノ個別資金ト申シマスモノハ、學校自身

後ノ個別資金ト申シマスモノハ、學校自身

後ノ個別資金ト申シマスモノハ、學校自身

後ノ個別資金ト申シマスモノハ、學校自身

後ノ個別資金ト申シマスモノハ、學校自身

マシテ昭和十五年法律第六十九號ニ決メマシタ賜金ト、ソレカラ死没者特別賜金ト云フモノノ二種類ニナリマスノデ、此ノ點訂正ヲ致シテ置キマス

○村上恭一君 本法第二項ニ依リマシテ、一般會計ニ移サレルモノガアリマスルガ、是ハ聽テ又此ノ東京、神戸ノ兩高等商船學校ガ文部省ノ管理ニ戻ル場合ニハ、又此ノ特別會計ニ戻スト云フ御方針デアリマスルカ

○政府委員(谷口恒二君) 左様ナ方針デアリマス

○村上恭一君 私ハ一應是デ終リマス

○委員長(子爵秋元春朝君) 他ニ本案ニ付テ御質疑ハゴザイマセヌカ

○男爵北大路信明君 是ハ大藏省ヨリハ逓信省ノ方ニ御伺ヒ致シタイノデアリマスレドモ、今回勅令ニ依リマシテ高等商船學校ノ入學ノ資格ガ、從來ハ中等學校卒業程度デアツモノヲ、中等學校四年程度ニ改メテ、入學應募者ノ増加ト、併セテ高等船員ノ就業年齢ノ低下ヲ狙ツテ、今春カラ實施スルサウデスガ、勿論是ハ戰時下必要ニ依ルコトト思ヒマスガ、現在ノ入學應募者ガドウ云フ状態ニナツテ居リマスカ、其ノ點ヲ承リタイト思フノデゴザイマス、ソレカラ尙中等學校四年修了ニナツタ爲ニ、船員ノ質ノ低下ヲ來シハセヌカ、斯ウ云フ心配ガアリマセヌカドウカ、此ノ點モ併セテ御伺ヒ致シタイト思ヒマス

○政府委員(若林清作君) 高等商船學校ノ受驗資格ヲ中學四年卒業、若シクハ中學四年卒業程度ノ者ヲ受驗資格ニ、今期ノ者カラ採用サレルコトニナリマシタ、之ガ爲ニ資格ガ從來ハ中學校卒業トナツテ居ッタノ

デ、此ノ間一年ノ差ガ出來ル爲ニ、此ノ教育ノ程度ガ低下スルノデハナイカ、斯ウ云フ御質問ノヤウデアリマスガ、實ハ此ノ高等商船學校ハ普通ノ專門學校ト違ヒマシテ、席上課程ガ三年デ、其ノ他ニ實習課程二年半、合計五箇年半ノ課程ニナツテ居リマスノデ、此ノ間ニ於テ此ノ一年間ノ普通學ノ教育ヲ補ヒ得ルト云フ見地ノ下ニ今度ハ斯ウ云フコトニナツタ次第デアリマス、ソレドドウ云フ風ニヤリマスカト云フト、大體ノ處、第一學年ニ於テハ從來一週二十九時間位ニ普通學ノ教育ガナツテ居リマス、之ヲ大體四十一時間ニシ、ソレカラ二年三年ニ於キマシテハ、三十九時間ノ所ヲ四十二時間ニ致シマス、斯ウ云フ風ニシテ行キマシテ、大體此ノ一學年ニ對スル中學校ノ教育ヲ補充シ得ルト、ソレカラ其ノ他ニ實習期間ニ於キマシテモ、此ノ補充教育ヲヤレル、ソレカラ今一ツハ此ノ三箇年ノ席上課程中ノ休暇ヲ短縮スル、此ノ事ニ依リマシテ概ネ四年ニ切下ゲタコトヲ補ヒ得ルト云フコトニナリマシテ、其ノ計畫ノ下ニ今進メテ居ルノデアリマス、ソレデ此ノ爲ニハ素質ハ下ラナイト云フ狀況ニナツテ居リマス、ソレカラモウ一ツ此ノ四年ニ擴ガマシタノガ、大體今迄ノ此ノ應募ノ狀況ヲ見マスト云フト、春期ト秋期ト二期ニ分ケテ居ッタ關係モアリマスガ、大體募集人員ノ九倍内外ノ所デアリマシタ、處ガ斯ウ云フ狀況ニナツテ來マスト云フト、秋期ノ狀況ガ殆ンド此ノ望ミガナイト云フ問題ト、ソレカラ秋期ニハ各學校ノ受驗ヲ失敗シタ者ガ概ネ入ッテ來ルト云フヤウナ狀況ニナツテ來ルノデアリマシテ、此ノ關係カラ實ハ來年度カラ春期一

同ニシテ、サウシテ此ノ生徒ノ受驗範圍ヲ

四年ニ繰擴ゲタ爲ニ相當増加致シマス結果相當選擇ノ餘地ガアリマスノデ、素質ハ必ズシモ低下セヌ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居リマス

○男爵北大路信明君 只今承リマス、素質ハ低下シナイヤウナ御話デゴザイマスガ、是ハ引續イテモウ中等四年程度ガ將來モノヤリニナル御豫定デゴザイマスノデスカ、如何デゴザイマスカ

○政府委員(若林清作君) 是ハ實ハ商船學校ガ逓信省ニ移管サレタノハ、戰時状態ニ應ジタ一特例トシテ認メラレタノデアリマシテ、矢張り其ノ一年低下シタコトモ戰時

ノ一特例トシテ今回ハ認メラレテ居ルノデアリマス、ソレデ其ノ後ノコトハ此ノ状態ガドウ變リマスカ分リマセヌガ、逓信省カラ文部ニ還ツタ場合ニハ、是ハ別個ニ考慮サレルヤウニ考ヘテ居リマス

○男爵東郷安君 只今ノ御質問ニ關聯シテ同ヒマスガ、商船學校卒業生ノ待遇ノ問題デアリマス、商船學校開始以來此ノ卒業生ヲ海軍デ特別待遇スル制度ニナツテ居リマスガ、最近ノ海軍ニ於ケル傾向ハ相當教養アル經歷ヲ取ツテ來タ者ニ付テハ可ナリノ優遇ヲシテ居ルノデアリマス、例ヘバ經理學生ノ如キ、其ノ他色々ノ例ガ頻々トシテアル譯デアリマス、是ハ陸軍ニ比シテ常ニ海軍ガ一步先ンジテサウ云フ優遇ノ方法ヲ講ズルガ爲ニ、比較的海軍ニ人材ガ集リ易イト云フ誠ニ好マシキ例ダト思フノデス、商船學校ニ於テ將來共優秀ナル海員ヲ養成スル意味ニ於テハ、時代ト共ニ其ノ點ニ於テ相當募集人員ノ増加ヲ、即チ質ノ良キ者數ノ多キコトヲ期スル意味ニ於テ何等カノ優遇ニ關シテ改善スルヤウナ御意圖ハナイ

モノデセウカ、其ノ點ヲ伺ヒマス

○政府委員(原清君) 今ノ東郷委員ノ御質問尤モト存ジマス、現在ハ席上課程三年、實習課程二年半ヲ「フル」ニヤラナケレバ海軍豫備員トシテ資格ヲ得ナカッタノデアリマス、目下海軍省ト連絡致シマシテ、其ノ點各專門學校、大學校ノ優遇ト歩調ヲ一ニスルヤウニシタイト思ヒマシテ、協議研究中デアリマス

○男爵東郷安君 是非其ノ點ニ付テハ深甚ノ御考慮ヲ願ヒタイト思ヒマス、尙此ノ機會ニ若シモ御差支ヘナケレバ御説明ヲ願フテ、私共ノ常識ト致シタイノデスカ、ソレハ昨今、船腹不足、又南方發展等ヨリニモ船、二ニモ船ト云フヤウニナツテ參リマシタ、ソコデ私共ハ新聞ニ現ハレテ居ル程度ノ我が國ノ造船計畫、若シクハ船腹不足ノ問題ヲ知ル程度デアリマスガ、事機密ニ互ルノデアリマシテ、御尋ネスルコトハ如何カト思ヒマスガ、若シ此ノ機會ニ於テ秘密會ヲ開イテデモ、今此ノ問題ハ大體政府ノ、殊ニ海務院ノ新シキ任務トシテ斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノガト云フヤウナコトガ、一應御説明ヲ願ヘレバ仕合セダト思ヒマスガ如何デスカ

○委員長(子爵秋元春朝君) 速記中止……

午前十時五十八分速記中止

午前十一時十五分速記開始

○委員長(子爵秋元春朝君) 速記開始……

○村上恭一君 先刻御話ニ出テ居リマシタガ、此ノ高等商船學校ノ入學資格ヲ低下スル、之ニ關聯シテハ地方商船學校ノ入學資格ヲ低下スルコトモ考ヘラレマス、又一般

的ニアノ問題ニナツテ居リマス卒業年限ノ

短縮ヲ是等ノ學校ニモ適用スル措置ガナイ
 デモアリマス、左様ナ場合ニ於キマシ
 テ此ノ學校ノ卒業者ノ此ノ法律上ノ資格ト
 言ヒマス、海員免狀ヲ當然與ヘラレマス、
 其ノ格下ガラスルト云フコトヲ當局ニ於テ
 ハ御考ニナツテ居ルノデアリマセウカ、即
 チ此ノ學校ノ教育ノ實質ガ幾分低下スルコ
 トハ已ムヲ得ヌ、就テハ卒業者ノ資格ヲ惡
 クスルコトモ已ムヲ得ヌ、斯ウ云フヤウナ
 御考デアリマセウカ、イヤサウハシナイ、
 卒業者ノ資格ハ從前通り之ヲ引下ガルコト
 ハシナイト云フ御考デアリマセウカ

○政府委員(若林清作君) 只今ノ期間短
 縮、其ノ他素質ノ低下ト云フヤウナ御心配
 ノヤウデアリマスガ、素質ノ低下ノ方ハ先
 程申上ゲマシタ通り、高等商船モ差當リ素
 質ノ低下ハ起サナイト云フ風ニ考ヘテ居リ
 マス、唯期間短縮ニ伴フ程度ノ、低下ハ今
 迄ノ處、大體實習期間ノ低下ヲヤツテ居ル
 デアリマシテ、現在ニ於キマシテハ、高等商
 船學校、地方商船學校ノ實習期間ヲ約一年
 ヲ詰メテ居ルト云フ恰好ニナツテ居リマス、
 ソコデ是ハ一年詰メマシタ所デ、實ハ汽船
 實習ノ方デアリマシテ、其ノ人達ガ解除サ
 レマシタ場合ニ、其ノ乗ツタ船デ從來ノ實習
 ト云フモノハヤリ得ルト云フ見地ニ居リマ
 ルノデ、今ノ處、直グ資格ヲ變ヘルト云フ
 風ニ迄考ヘテ居リマセヌ、併シナガラ是ガ
 尙將來ノ需給關係ヲ考ヘマス、學校ノ席上
 課程ノ教程關係モ若干考慮スル必要ガアル
 ヤウニ思ツテ居リマス、ソレカラ更ニ實習ノ
 方ニモ更ニ若干ノ改訂ヲ加ヘル必要ガアル
 ヤウニ思ツテ居リマス、其ノ際ニハ其ノ船舶
 職員法ニ依ル海員免狀ノ種類ニ對シテモ若
 干ノ考慮ヲ加ヘネバナラス、斯ウ云フ風ニ

考ヘテ居リマス、ソレニ關聯致シマシテ、
 實ハ先程モ御話モ出マシタヤウニ、素質低
 下ヲ防止スル方法トシテ是ハ將來問題ニナ
 リマスガ、斯ウ云フ風ナ課程短縮ト云フヤ
 ウナコトカラ起ツテ來ル結果ニ對シテハ、將
 來ノ再教育ノ方法ト云フコトモ今ノ計畫ノ
 中ニ考ヘテ進メルヤウニ考ヘテ居リマス
 ○委員(子爵秋元春朝君) 本法案ニ付テ
 他ニ御質疑ゴザイマセウカ
 ○村上恭一君 此ノ件ニ付キマシテ、今遞
 信省ノオ方ニ對スル御質問ガ濟ミマシタカ
 ラ、大藏省ノ方ノ方ニサッキ申落シタコト
 ガアリマスノデ、伺ツテモ宜シウゴザイマ
 スカ
 ○委員長(子爵秋元春朝君) ドウゾ續イテ
 御願ヒ致シマス
 ○村上恭一君 クドイヤウデス「當分ノ内」
 ニ續クノデスガ、本法ノ第二項デスガ、此ノ
 資金ノ所屬替ヘ、ソレハ一時ノコトデアリ
 マス、總テ學校ノ管理ヲ元ニ戻セバ、又元
 ニ還スノダト云フコトデアリマスガ、サウ
 シマスレバ第二項ニ「當分ノ内」ガアツテモ宜
 イノデヤナイデセウカ、「ノ用ニ供スルモ
 ノハ當分ノ内」之ヲ一般會計ノ所屬ト爲スベ
 シ、ソレカラ同ジ問題ガ本法ノ第四項ニ付
 テモ起リマス、右ノ區分整理ニ依リ生ズル
 收入ヲ一般會計ニ繰入レルト云フコトモ、
 當分ノ内ニ違ヒナイ、其處ニモ當分ノ内ニ
 ト云フコトガアツテモ宜イヤウニ思フノデ
 アリマス、斯ウ云フコトヲ感ジマス、サッキ
 ノ質問ト一緒ニ御尋ネスレバ宜カッタノデ
 スガ、アノ際申落シマシタカラ、此ノ際之
 ヲ追加シテ御願ヒ致シマス
 ○政府委員(谷口恒二君) 先程「當分ノ
 内」ト云フコトノ御答ガ甚ダ不完全デアッタノ
 デアリマスガ、色々此ノ所管ノ變リマス際

○政府委員(若林清作君) 此ノ船員ノ需給
 調整ノ關係カラ致シマシテ、實ハ昭和十二
 年以來、此ノ免狀ノ遞減ヲ實行シテ居リマ
 ス、是モ今御質問ノ通りニ、多數ヲ必要ト
 スルト同時ニ、素質ヲ或程度、素質ト云フ
 ヲリモ寧ロ或程度ノ廣イ範圍ニ高級船員ヲ
 採ルト云フノデヤツテ居リマス、サウ云フ
 狀況デ、海員免狀モ今ノヤウニ實ハ多種多
 様デアリマスカラ、此ノ方ノ改正整備ト云
 フコトモ一應必要ガアルト云フヤウニ考ヘ
 マシテ、目下研究中デアリマス、實ハ臨時
 高等海員養成所、短期高等海員養成所、特
 別高等海員養成所、斯ウ云フ風ニ今戰時應
 急ノ處置ニ對シテ急速養成ヲヤツテ居ルモ
 ノガ、遞信省シテハアル譯デアリマス、是
 等ノ人ガ高等商船學校ノ教育、其ノ他商船
 學校ノ教育カラ考ヘルト云フト、極メテ短
 イ期間ニ於テ教育シテ、サウシテ必要ナル
 海員免狀ノ資格ヲ與ヘテヤツテ居リマスガ、

是等ノ人ニ對シテモ、將來問題ヲ考ヘルト
 云フト、是ハ先程申上ゲマシタ通り、再教
 育問題、再教育機關ヲシテ、是ノ補足教育
 ヲ將來ヤラナケレバナラス、斯ウ云フ風ニ
 考ヘマシテ、實ハソレニ併セテ研究ヲ今進
 メテ居ル次第デアリマス

ニハ、色々此ノ引キ渡ニ付キマシテ複雑ナ
 問題ガ出テ來ルノデアリマスガ、第一項ニ
 於キマシテ「當分ノ内」ト云フコトガ入レテア
 リマスノハ、是ガ若シモナイ場合ヲ考ヘテ
 見マス、區分整理スルモノハ「其ノ儘」ト
 云フコトニ續クノデアリマス、ソレデ他ノ法
 令ト併セテ見マスレバ、今度ハ學校ノ所管
 ガ變ツタノデアルト云フコトモ能ク分ルノ
 デアリマスガ、若シ是ダケヲ見マスト云フ
 ト、其ノ意味ガ明瞭ニ出ナイノデアリマシ
 テ、他ノ法令ニ於テハ學校ヲ移管スルニハ
 「當分ノ内」デアルト云フコトハ意味ノ出テ居
 ル法令ガアリマスノデ、ソレヲ受ケマシ
 テ、全體ノ問題ガ「當分ノ内」ノ處置デ、ア
 ルト云フ氣持デ、第一項ニ「當分ノ内」ト云
 フ文字ヲ掲ゲテ來タノデアリマス、併シ此
 ノ字句ト致シマシテ、各學校毎ニ區分整理
 スルノモ當分ノ内デアアルカドウカト云フ問
 題ガ出テ來ルト思フノデアリマスガ、是ハ
 私先程申シマシタノハ、少シ其ノ點甚ダ曖
 昧デアリマシタガ、矢張り「當分ノ内」ノ字句
 ガアリマス以上ハ、區分整理スルノモ當分
 ノ内デアリマシテ、字句ニ付テハ或ハ一般
 會計ニ全部之ヲ受ケテシマフト云フコトモ、
 此ノ理論トシテハ考ヘラレルノデアリマス、
 併シ大體ノ考ヘ方トシテハ、學校ヘ行ツテ居
 リマス間ハ、其ノ區分整理ヨリ生ジタ資金
 ハ學校及圖書館特別會計ヘ戻シテ行カウト
 云フ大體ノ氣持ハアリマスガ、本文ノ解釋
 ト致シマシテハ、或ハ其ノ内ニ一般會計ノ
 方ニ全部受ケテシマフト云フ問題モ考ヘラ
 レル筋合ニナツテ居ルノデアリマス、茲ニ「當
 分ノ内」ガアリマスト云フト、只今ノ御話ハ
 第二項、第四項デアリマスガ、ソレニ「當分
 ノ内」ト云フ問題ガ起ツテ來ルデハナイカト

云フ御話デアリマスガ、是ハ只今第一項デ後段ニ御説明申上ゲマシタヤウナ含ミハナシニ、此ノ際一應所屬ヲ變ヘテシマハウ、四項ノ問題ニ付キマシテハ、第二項ノ問題ヨリモ毎年々々ノ區分整理シタル資金ヨリ生ズル收入ヲ入レルコトデゴザイマスカラ、此ノ處置ハ一時限リノ處置デアリマスカラ、當分ノ内ト云フ問題モ起ルコトガ少イト思フノデアリマス、第二項ノ問題ニ付キマシテハ理窟ト致シマシテハ、一應渡スト云フコトモアルカト思フノデアリマスガ、是ハ一般會計ノ所屬トスルト云フコトデアッテ、「當分ノ内」ト云フノ方針トシテ胸ニ持ッテ居ッテ、所屬ハ一應此ノ際切替ヘテシマフ、斯ウ云フコトニ致シタノデアリマス

○委員長(子爵秋元春朝君) 大體御質疑ガ濟ンダヤウデスカラ、此ノ程度ニ止メテ置キマシテ、此ノ次ノ問題ニ移リマスガ、次ハ作業會計法中改正法律案、之ニ對シテ御質疑ノアル方ハ御發言ヲ願ヒマス

○男爵東郷安君 私ハ酒精ノ原料ノ問題ニ付テ伺ヒタイノデアリマスガ、燃料政策ノ一部トシテ此ノ問題ハ、當然燃料局長官、若シクハ商工大臣ノ御所管ト思ヒマスノデ、是ハ他日ノ機會ニ譲リマシテ、原料トシテ供出サレルモノノ價格等ニ付テノ御尋デアリマスガ、昨年專賣局ガ從來ノ經驗ニ鑑ミテ原料ノ買上値段ヲ引上ゲラレタノデアリマスガ、其ノ後材料ノ出廻リ、蒐集等ニ付テハドウ云フ風ニ状態ニナッテ居リマスカ、一應御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(山田鐵之助君) 御承知ノ通り、昨年八月ノ農林省令ノ諸類配給統制規則ノ實施ニ依リマシテ、統制機關タル日本甘藷馬鈴薯株式會社ガ一手ニ此ノ「アル

コール」原料タル諸類ヲ引受ケマシテ、此處デ以テ蒐集シマシテ、ソレヲ販賣スルト云フ建前ヲ執ルヤウニナリマシタ、其ノ後コノ機關ガ出來マシテ尙日ガ淺イノデアリマスルカラシテ、整備モ致シマセヌデ、多少蒐集ニハ手間取リマシテ、之ガ配給モ順調ニ行カナカッタノデアリマスルガ、其ノ後段々力ヲ注ギマシテ、只今ノ所ハ順調ニ參ッテ居リマス、昨年ノ生産ニ掛リマスル諸類ハ、其ノ中デ甘藷ニ付キマシテハ一億八千萬貫、馬鈴薯ニ付キマシテハ二千萬貫、斯ウ云フ割當ニナッテ居リマシテ、只今ノ所デハ大體生産ニ付キマシテハ豫想シマシタモノノ約七割五分程度ノ集荷ガアリマシテ、ソレヲ確實ニ買ッテアリマス、ソレカラ干甘藷ニ付キマシテハ今後之ヲ買取ルコトニナリマスルカラシテ、マダドレ位ノモノガ入手出來得ルカト云フコトニ付キマシテハ豫想ガ付カナイ譯デアリマス

○黒田英雄君 私ハ前會缺席シマシタノデ御説明ヲ伺ハナカッタノデアリマスガ、モウ既ニ御説明ガアッタコトカモ知レマセヌガ、アレバ御答ハナクテモ後デ速記録ヲ拜見シマスガ、「アルコール」ノ專賣デ政府ニ今迄出來マシタ損失ト云フモノハドレ位ニナッテ居リマスカ、又今度之ニ移リマシテ、損失ノ方ハドウ云フ風ニ處理サレルコトニナッテ居リマスカ

○政府委員(山田鐵之助君) 「アルコール」專賣ノ開始セラレマシタノハ、御承知ノ通り昭和十二年度デアリマシテ、其ノ時ニ於キマシテハ損失デアリマセヌデ、三百四十萬餘圓ノ益金ヲ來シテ居リマス、ソレカラ十三年度ニ於キマシテハ六十八萬六千圓ノ是モ益金デゴザイマス、十四年度ニ於キマシテハ四百四十七萬六千餘圓ノ損失トナッテ居リマス、十五年度ニ於キマシテハ、四百九十三萬五千圓ノ是モ損失デアリマス、十六年度ニ於キマシテハ七百九十二萬圓ノ損失トナッテ居リマス、十七年度ノ豫算デゴザイマスガ、是ハ千五百二十三萬餘圓ノ損失トナッテ居リマス

○黒田英雄君 其ノ損失ノ方ハ今度專賣局ノ特別會計ノ方ニ其ノ儘殘ル譯デスカ、コッチニ移ル譯デスカ

○政府委員(山田鐵之助君) 商工省ノ燃料局ノ特別會計ノ方ニ廻ッテ參ル譯デアリマス、從ッテ專賣局ニハ殘ラナイ譯デアリマス

○男爵東郷安君 私モ其ノ點ニ重キヲ置イテ御尋ラシタカッタノデスカ、地方農村ノ生産者ノ立場カラ言フト、隨分今日迄此ノ原料ノ供出ニ伴ッテ無理ガアリ、從ッテ不公平ガアリ、他ノ生産品、若シクハ他ノ物トニ對スル不均衡等ノ問題ガアツテ、非常ニ我が國ノ農産物ハ需給關係ニ於テ不自然ナ狀態デアッタノデアリマスガ、併シナガラ此ノ不自然ハ今日迄我が國ガ直面シテ居ッタ「ガソリン」ノ不足ノ問題ト睨ミ合セテ、誠ニ已ムヲ得ザル國策ニ出デタルモノデアルト云フノデ、地方ノ農民若シクハ關係組合ノ役員ハ涙ヲ吞ンデ專賣局ノ指示、獎勵ニ服シテ居ッタト云フノガ實情デアルト思ヒマス、只今數字ヲ以テ御示ニナツタヤウニ、逐次其ノ損失ガ増大シテ參リマシテ、從來ノ買上價格ヲ昨年ニ至ッテ遂ニ引上ゲラレタヤウナ次第デアリ、更ニ近年此ノ食糧問題ガヤカマシクナッテ來テ、是等ノ原料ハ容易ニ我々ノ口ニサヘモ入ラナイ時代ニナッテ來タノデアリマスルガ、又一方南方ノ問題ガ最近ノ如ク展開シテ參リマスルト、油ノ問題ニ

付テハ相當考慮スル餘地ノアル時代ニナッテ參リマシタ、固ヨリ急速ニ樂觀ハ許サナイノデアリマスルガ、多少ノ考慮ガアルト云フ位ノコトハ考ヘテモ宜イ時代ニナッテ參ッタノデアリマス、ソコデ今回仕事ノ性質上大藏省カラ商工省ニ移管セラル、ノデアリマスルガ、商工省トシテモ斯カル損失ヲ忍ンデデモ、尙且此ノ專賣事業ノ國策ノ重要ナル一環トシテ強行ナサル必要ガアルノカドウカト云フコトハ餘程疑ヲ生ジテ來タノデハナイカト思フノデアリマスガ、移管ニ關スル前後ノ事情ノ中、是等ノ觀點カラドウ云フ風ニ政府ハ御考ニナッテ居ルノデアリマセウカ、其ノ點ニ付テ御説明ガ願ヘレバ仕合セグト思ヒマス

○政府委員(谷口恒三君) 只今ノ御尋ハ燃料當局カラ總括致シマシテ御答ヘシタ方ガ或ハ適當カト思フノデアリマスガ、只今御言葉ノ中ニモアリマシタヤウニ、將來南方地域ニ於ケル狀況ノ發展等ヲ見越シマシテ、將來「アルコール」ト云フモノガ我が國燃料ノ中ニ於テ、ドウ云フ地位ヲ占メルカト云フ問題デアルト思フノデアリマスルガ、昨年末此ノ移管ヲ決メマシタノハ、丁度開戰當時デアッタノデアリマス、當時ノ考ヘ方ト致シマシテハ「アルコール」ガ我が國燃料中ニ占メル地位ト云フモノガ非常ニ重要ナモノデアルト云フノデ、是ハ大藏省ノ專賣行政ヨリハ寧ロ燃料行政ノ一部トシテ考ヘタ方ガ宜シイ、サウ云フ考ヘ方デアッタノデアリマス、當時ノ考ヘ方トシテ申シマスレバ、「アルコール」ノ重要性ト云フモノヲ、燃料トシテノ重要性ト云フモノヲ高く評價シテ、サウシテ他ノ燃料行政ト一緒ニヤッテ行カウ、斯ウ云フ考ヘ方デアッテ來テ、當時其ノ意見ガ

決定セラレタノデアリマス、只今御話ニナ
 リマシタヤウナ點ヲ、燃料行政當局ガ答ヘ
 タ方適當ダト思ハレル部分ガアリマスガ、
 只今ノ處、南方地域カラ現實ニ入手シ得ル
 燃料ノ數量等ニ付キマシテハ、將來ノ希望
 トシテハ、其ノ度ガ段々増シテ來ツ、アル
 トハ思フノデアリマスレドモ、只今ノ
 所ニ於キマシテハ、矢張り「アルコール」ハ
 燃料トシテ相當重要視スベキモノデアルト、
 左様ニ考ヘテ居ルノデアリマシテ、當分ノ
 内ハ商工省ニ於テ燃料局酒精部ノ特別會計
 ニ於テ之ガ製造ヲスルニ付テモ、一般會計
 カラ繰入ラシテ損失ヲ補填シテ行クト云フ
 方法ヲ採ツテ行クトニ決意致シテ居ルノ
 デアリマス、尤モ此ノ特別會計ニ於テ「ア
 ルコール」ノ製造販賣ト云フモノガ今日多
 額ノ損失ヲ生ジテ居リマスガ、必ズシモ
 是ハ永久的ノ問題デハナイト思フノデアリ
 マシテ、或ハ之ノ採算ノ取レル時代モ來ル
 ノデハナイカ、現ニ最近ニ於キマシテ、人
 造石油ノ價格ヲ引上ゲルト云フコトニ致シ
 タノデアリマシテ、之ニ伴ヒマシテ「アル
 コール」ノ單價モ自然引上ゲマシテ、之ノ
 製造販賣ニ伴ヒマスル損失ト云フモノハ漸
 次減少スルノデアリマス、昭和十七年度ニ
 於テ千五百萬圓繰入レルト云フコトヲ先程
 御答シタノデアリマスガ、其ノ中ニハ人造
 石油價格ノ引上ゲニ伴ヒマス「アルコール」
 ノ引上ゲハ見込デアリマセヌカラ、千五
 百萬圓ハ相當減少スルト云フ關係ニナリマ
 スレドモ、此ノ會計ト致シマシテハ、
 只今申シマシタヤウニ、損ガ出ルト云フコ
 トモ必ズシモ永久的ノ問題デハナイ、其ノ
 内ニ或ハ採算ノ取レル時代モ來ルカト思フ
 ノデアリマスガ、當分ノ内ハ矢張り、此ノ

製造單價ニ損失ガ出ルノハ已ムヲ得ナイノ
 デアリマシテ、「キロリットル」當リ五百四
 五十圓位掛ルノデアリマスガ、之ヲ賣ルニ
 付キマシテハ、四百圓以上ニハ、新シイ價
 格ニ於キマシテモ賣ルコトハ出來ナイノデ
 アリマシテ、損失ノ出ルト云フコトハ已ム
 ヲ得ナイノデアリマシテ、政府ト致シマシ
 テハ、只今ノ所ハ斯様ノ損失ガ出マシテモ
 燃料トシテノ重要性ヲ認メマシテ、一般會
 計カラ繰入レマシテ、サウシテ此ノ特別會
 計ニ於テ製造販賣ヲ致サセヨウト、斯様ニ
 考ヘテ居ルノデアリマス、主トシテ此ノ會
 計ノ關係カラ御答ヘ申上ゲタノデアリマス
 ルガ、尙燃料當局トモ連絡ヲ致シマシテ、
 他ノ部分ヲモ御答ヘスルコトニ致シタイト
 思ヒマス

○男爵東郷安君 只今ノ質問ハ少シ燃料局
 ノ方ニ偏リ過ギマシテ甚ダ恐縮デアリマス
 ガ、チヨット話ヲ戻シマシテ從來ノ材料供
 給關係ノ上ニ於テ御研究ニ相成ツタコトカ
 ト思ヒマスガ、臺灣ニ於ケル甘藷ノ生産狀
 況ガ、若シ御調ニナツテ居レバ、其ノ最近ニ
 於ケル御見解ヲ伺ヒタイノデスガ、内地ト
 臺灣トハ一反步當リノ産額ハ殆ド同ジデア
 リマスガ、其ノ生産條件ハ非常ニ向フノ
 方ガ優秀デアアルコトハ論ヲ俟タナイ、内地
 ニ於テスラ既ニ増産計畫ニ於テ之ヲ三倍ニ
 シ得ルコトハ容易デアルト云フ實驗モ出來
 テ居ルノデアリマスガ、臺灣ニ於テハ更ニ
 其ノ點ハ有利ナ條件ガアルノダラウト思
 ヒマスガ、其ノ點ニ付テハ專賣局當局トシ
 テハ何カ御研究ニナツタコトガアルノデアリ
 マスカ、御所見ガ伺ヘマシレバ伺ヒタイノ
 デアリマス

○政府委員(山田鐵之助君) 臺灣ノ甘藷ニ
 付キマシテハ、專賣局ト致シマシテ調査シ
 タモノハアリマセヌガ、又機會ガアリマス
 レバ、調査致シマシテ申上ゲタイト思ヒマ
 ス

○男爵東郷安君 然ラバ、内地ノ問題デス
 ガ、内地ニ於テモ御承知ノ通り最近増産ニ
 關シテ相當優秀ナ成績ヲ現ハシテ居ルノデ
 アリマスガ、專賣局ノ買上價格ハ内地一律
 デアルト思ヒマスガ、段々此ノ燃料政策ノ
 方面カラ考ヘテ行キマシテ、若シ假ニ今迄ノ
 ヤウナ無理ヲシテ「ガソリン」ノ代用トシテ
 ノ無水「アルコール」ヲ製造スル必要ガ減ジ
 テ來ルナラバ、從來ノ專賣事業ヲモ比較的
 消極的ニ考ヘテ行ク必要ガアルノデハナイ
 カト思フノデアリマス、只今ノ大藏次官ノ
 御説明トハ稍、其ノ點ニ付テハ所見ヲ異ニス
 ルノデアリマスガ、果シテ然ラバ内地ノ原
 料蒐集區域、若シクハ地方ニ對シテ、適地
 適産主義デ、生産費ノ高イモノ、即チ農民
 ガ苦痛ヲ覺エル地方ニ對シテ、其ノ蒐集ノ
 範圍ヲ收縮シテ行ク、安ク買上ゲラレ、農
 民ニ於テ苦痛ヲ感ジナイ所カラ主トシテ集
 荷スルト云フヤウナコトニ付テ何等カ御考
 ニナツタコトガアリマスカ

○政府委員(山田鐵之助君) 只今ノ御話デ
 ゴザイマスガ、此ノ甘藷ニ付キマシテハ、
 十三年産ハ大體ニ於テ平均致シマシテ八錢
 ソレカラ十四年産ハ十錢、一貫目當リデゴ
 ザイマス、ソレカラ十五年産ハ十五錢、十
 六年産ハ二十三錢トナツテ居リマス、斯様ナ
 譯デアリマシテ、買上價格ハ十六年産ニ付
 テハ大幅ノ引上ヲ致シタノデアリマス、是
 ハ全國的ニ同ジ價格デアリマシテ、甘藷ノ
 生産費カラ算出シタノデアリマシテ、賣ル
 方ノ側カラ見レバ食糧ニ對シテ賣ルノモ、
 或ハ工業用ニ對シテ賣ルノモ、從ツテ「アル
 コール」ノ原料トシテ賣ル價值モ同ジデア
 リマス、從來ハ色々違フテ居リマシテ、御話
 ノ通り「アルコール」原料ニ付キマシテハ、
 他ノ食糧ハ勿論ノコト、工業用ノ原料ヨリ
 モ安く買ッテ居ッタノデアリマスガ、此ノ度
 ハ全部一本デ買フト云フコトニナツタノデ
 アリマシテ、此ノ點ニ付キマシテハ、農民
 ノ方ノ苦痛モ非常ニ緩和サレタコトト思フ
 ノデアリマス、ソレカラ數量ノ點デアリマ
 スガ、甘藷ハ全國的ニ見マシテ、約十三億
 貫出來ルコトニナツテ居リマス、其ノ中先程
 申上ゲマシタヤウニ一億八千萬ダケハ「ア
 ルコール」ノ原料トシテ買取ルト云フコト
 ニナツテ居ルノデアリマシテ、而モ大部分ハ
 甘藷ノ産地デアリマス所ノ九州デ之ヲ蒐集
 スルト云フコトニナツテ居リマス、「アルコ
 ル」ノ必要ナルコトハ先程次官カラモ御話
 ノアリマシタ通りデゴザイマシテ、是ハ何
 トシテモ最小限度ノモノハ確保シナケレバ
 ナラナイト考ヘテ居リマス、從ツテソレニ對
 スル必要ノ原料ハ是亦ドウシテモ確保シナ
 ケレバナラナイト思ッテ居ルノデアリマシ
 テ、今後「アルコール」ノ數量ノ必要ナル以
 上ハ、其ノ原料モ矢張り確保シナケレバナ
 ラナイト、斯様ニ思ッテ居リマス、併シテガ
 ラ「アルコール」ハ御承知ノ通り甘藷、馬鈴
 薯以外ニ「糖蜜」デアルトカ、「カッサバールト」
 デアルトカ、或ハ其ノ他塵埃カラモ造ルコ
 トガ出來ル、又硫酸「パルプ」ノ廢液カラモ
 造ルコトガ出來マス、更ニ進ンデ「カーバ
 イト」若シクハ石炭等カラ合成致シマシテ
 之ヲ造ルコトガ出來ルノデアリマス、甘藷
 馬鈴薯以外ノ原料ヲ使ッテ「アルコール」ヲ
 生産スルト云フコトニナリマシテ、現ニ相

當實施シテ居ルモノモアリ、今後更ニ研究ヲ進メマシテ、之ヲ擴充シタイト斯様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○田口弼一君 チョット關聯シテ御尋ネ致シタイトノデスガ、最近私或地方ノ人カラ聞キマシタノデスガ、芋ノ價格ノ買上ガ價格ハ上ツタガ、切ツテ干シテ持ッテ來イト云フコトデ、ソレヲ切ルノガ大變ナ手間、ソレカラ干スノガ大變ナ手間ヲ取リ、ソレカラ同時ニ水分ガ非常ニ蒸發スルカラ非常ニ目方ガ同ジ目方デ普通賣ルノヨリハ量ガ多クナルト云フヤウナ譯デアリマシテ、サウ云フコトヲ言ッテ居リマシタガ、地方デドウ云フ風ニ買上ガテ居リマスデスカ

○政府委員(山田鐵之助君) 只今ノ御話ノ點デアリマスガ、生甘諸ニ致シマシテ十貫目二圓三十錢ニナツテ居ルノデゴザイマスガ、大體其ノ三倍ニ相當スルモノヲ干甘諸ノ値段ト決メテ居リマス、從ッテ七圓五十錢トナツテ居リマス、歩留ハ大體生ヲ干ニ致シマスルト三分ノ一ニナリマスガ、其ノ外手數料モ加ヘマシテ二圓三十錢ノモノヲ七圓五十七錢デ買取ッテ居ル譯デアリマス

○田口弼一君 大變農民ノ方デヤ非常ニ手數利益ガ少クナツテ居ルヤウナ話ヲシテ居ッタンデスガ、事實ハサウデナイノデスカ、御調ノ状態カラ見レバ……
○政府委員(山田鐵之助君) 事實ハ只今申上ガマシタヤウニ歩留ノ點カラ見マシテ、更ニ手數料モ加ヘテ居リマスルカラシテ、苦シンデ居ルト云フ事實ハナイト思ッテ居リマス
○黒田英雄君 「アルコール」ノ燃料トシテノ將來ニ付テハ、何レ燃料當局ノ方デ御説明ガアルコトト思ヒマスガ、只今迄「アルコー

ル」トシテ、「アルコール」ハ燃料ニ使ハレル「アルコール」ト、或ハ工業用ノ「アルコール」、或ハ醫療用ノ「アルコール」モ、含水ノ「アルコール」モアルダラウト思ヒマスガ、ソレ等ハドウ云フ比率ニナツテ居ルモノデセウカ、御分リデゴザイマセウカ、ソレデ將來ニ付キマシテハ燃料用トシテ、果シテ東亞共榮圈ノ全體トシテドウ云フヤウナ地位ヲ「アルコール」ガ占メルカト云フコトニ付テ、一ツ御説明ヲ御願ヒシタイト思フノデアリマスガ、ソレカラ尙今度提出サレテ居リマスル臨時措置法ニ依リマスルト云フト、「アルコール」ヲ拂下ゲテ、ソレヲ以テ合成清酒ヲ造ル場合ニ、二重課稅ヲ免除スルト云フヤウナ條文ガアルヤウデスガ、ソレ等ハドウ位拂下ゲルト云フヤウナ豫定ニナツテ居リマスカ、是ハ或ハ商工省ノ方ノ御所管カモ知リマセヌガ、概念デモ伺ヘレバ併セテ伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(山田鐵之助君) 「アルコール」ハ御承知ノ通り昭和十三年カラ混入致シマシテ、「ガソリン」ノ總數ノ四分ノ一ニ對シテ五「パーセント」ノ混入ヲ致シテ居タノデアリマス、處ガ、昨年九月カラ全體ニ對スル二十「パーセント」ダケノ「アルコール」ヲ混入スルト云フコトデ進ンデ居リマス、一方工業用ト致シマシテ「アルコール」ガ使ハレテ居ルト云フコトハ御話ノ通りデアリマス、揮發油混入「アルコール」トシテドレ位使ハレテ居ルカト云フコトヲ申上ガマスルト、十七年度豫算デハ「キロ」ニナツテ居リマス、ソレカラ工業用其ノ他「アルコール」ノ需要デゴザイマスルガ、是ハ十七年度豫算デ「キロ」ニナツテ居リマス、混入用ノ方ハ揮發油其ノモノガ段々少ク

ナツタ爲ニ、之ニ對シマシテ混入スル「アルコール」モ少クナツタ譯デアリマス、工業用ノ方ハ段々多クナル傾向ニアルノデアリマシテ、寧ろ是ハ需給ガ間ニ合ヒマセヌデ規正ヲシマシテ、大口ノ原料需要者ニ對シマシテハ割當ヲ行ッテ居ル次第デアリマス、ソレカラ後段ノ點デアリマスガ、酒稅法ノ臨時措置法ヲ改正致シマシテ「アルコール」ヲ飲料ノ爲ニ酒類ノ原料トシテ使フト云フ點デアリマスルガ、是ハ燃料トシテ「アルコール」ガ若シ餘リマスレバソチラノ方ニ廻スト云フ考ヘ方デアリマシテ、從ッテドレ位廻シ得ルカト云フコトニ付キマシテハ、只今ノ處、見當ガ付カナイ譯デアリマス、一方サウ云フ状態デアアルノニ法案ヲ出スト云フコトモチヨット如何カト思ハレマスルケレドモ、斯様ニ酒類ノ原料トシテ「アルコール」ヲ廻シ得ル途ヲ拓クト云フ意味ヲ以チマシテ、別途法律案ヲ出シテ居ル譯デアリマス

○委員長(子爵秋元春朝君) 皆サンニ御話ヲ致シマスガ、時刻ガ十二時ニナリマシタカラ此ノ程度デ休憩ヲ致シマシテ、午後一時半カラ引續キ尙此ノ法案ニ付テノ質疑應答ヲ續ケタイト思ヒマスガ、御異議ハゴザイマセヌカ
〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ
○委員長(子爵秋元春朝君) 御異議ナイト認メマス
○政府委員(山田鐵之助君) 只今「アルコー

ル」ノ數字ヲ申上ガマシタデスガ、物動計畫ノ關係ガゴザイマスノデ、是ハ發表シ得ナイコトニナツテ居リマスカラシテ、速記ヲ御取消ヲ願ヒマス

○委員長(子爵秋元春朝君) 只今ノ數字ハ速記カラ削除スルコトニ致シマス、午後一時半カラ再開致シマス、休憩致シマス
午前十一時五十九分休憩
午後一時三十八分開會
○委員長(子爵秋元春朝君) 是ヨリ午前ニ引續イテ開會致シマス、午前ニ議題トナリマシタ作業會計法中改正法律案ノ質疑應答ヲ御續ケテ願ヒマス

○政府委員(山田鐵之助君) 午前中ニ東郷男爵カラノ御質問デゴザイマスルガ、臺灣ノ甘蔗生産高ガドレ位アルカト云フ御質問デゴザイマシタ、十五年度臺灣甘蔗生産ノ實績ヲ見マスルニ、其ノ生産高ハ四億三萬貫デアリマス、御參考ノ爲ニ付面積ヲ申上ガマスルト、十二萬六千五百八十甲デアリマス

○男爵東郷安君 午前私ハ無水酒精ガ大藏省カラ商工省ノ燃料局ニ移管セラレマシタ際ニ、此ノ際其ノ原料需給關係及食糧問題ニ關シテ、再檢討ヲ要スベキデハナカラウカト云フ意味ノ質問ヲ致サウト致シタノデアリマス、是ハ燃料局長官ヨリ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマスガ、私ハ唯茲ニ質問ノ要旨ヲ申述べテ御出席ノ當局ヨリ然ルベク長官ニ御傳ヲ願ヒ、適當ナ機會ニ於テ御説明ヲ煩ハセバ大變任合セデアリマス、其ノ意味ニ於テモウ一遍私ノ質問ノ要旨ヲ繰返シマス、ソレハ從來「アルコール」製造ニ要スル原料、即チ甘蔗及馬鈴薯ノ供給事情、買上集荷等ニ關シテハ、地方農村ニ於テ價格、數量、其ノ手續等ニ互リ甚ダ有難カラザル事情ガアッタデノアリマス、併シ最近迄内地ニ於ケル「ガソリン」供給ノ缺乏ト云フ國防上重大ナル必要ニ直面致シテ居リマス

ル關係上、國策上已ムヲ得ズ地方ノ農民ハ其ノ無理ヲ忍ビ、不利ニ耐ヘテ居タノデアリマスルガ、最近ノヤウナ内外ノ事情ノ展開ニ伴ヒマシテ此ノ不自然、無理ヲ是正シテ、無水「アルコール」ノ製造ニ關スル政策ニ再檢討ヲ加フルノ必要ナキヤ、少クトモ今日當局ガ考ヘテ居ラル、ヤウニ更ニ逐次年ヲ逐ウテ工場ノ擴張、其ノ他原料蒐集ノ増加ヲ招來スルト云フ積極的方面ヨリハ、寧ロ一步退イテ、消極的ニ考ヘテ行クコトガ全體ノ燃料政策ノ上カラ然ルベキデナイカト私共素人考ヲ致スモノデアリマスルガ、新シク燃料局ニ於テ企テラレマシタ此ノ酒精製造事業ノ將來ニ果シテ如何ニ御考ニナリマセウカ、餘リニ一部局ニ捉ハレズ、我が國燃料政策ノ全體、殊ニ人造燃料ノ全部ヲ睨ミ合セテ適當ナル御考慮ヲ願ヒタイモノダト斯ウ思フノデアリマス、是ハドウゾ宜シク御考ノ上燃料局長官ヨリ適當ナ機會ニ御説明ヲ願ヘレバ仕合セデアリマス、尙其ノ御説明ノアリマス際ニ、モウ一ツ範圍ヲ擴ゲテ我が國ノ燃料政策ノ上カラ人造石油ノ製造ヲ最近ノ内外ニ於ケル燃料供給ノ狀況ニ照ラシテ、如何ニ考ヘラレテ居ルカ、私共ハ假ニ南方カラ潤澤ナル燃料ガ輸入シ得ラルベキ見込アリトスルモ、今直チニ之ヲ全廢セヨトカ云フヤウナコトハ申スノデアリマセヌガ、色々此ノ人造石油ヲ製造スル過程ニ於テ、或モノハ著シク鐵材ヲ要スル事情ニモ迫ラレテ居ルシ、又ソレ等ノ器材ヲ得ルコトモ困難デアアル、而モ尙ソレ等ノ既定計畫ヲ遂行セラル、ト、餘リニ過去ニ捉ハレ過ギテ全體ノ睨ミ合セニ不均衡ヲ生ズルコトハ甚ダ遺憾デアリマス、是亦此ノ機會ニ於テ當局トシテ御研究ニナッテ居

ルコトデ、何等カ政策トシテ御示シ願フコトガ出來ルナラバ、私トシテハ甚ダ本懐ニ存ズル次第デアリマス、是亦併セテ御願ヒ致シテ置キマス

○委員長(子爵秋元春朝君) 東郷君ニ申上

ガマスガ、今燃料局長官ハ他ニ御差支ノアル委員會ガゴザイマシテ、能ウ御出席ニナラサウデスガ、此ノ次ニ又機會ガアリマセウト思ヒマスカラ、其ノ節ニ迄御保留願ヒマス、他ニ本案ニ關シテ、御質疑ゴザイマセヌカ、差當リナイヤウニ思ヒマスカラ此ノ程度ニ止メテ置キマシテ、次ノ問題ニ移リマス、次ハ勞働者年金保險特別會計法案、之ヲ議題ニ供シマス、御質疑ノアル方ハ御發言ヲ願ヒマス、此ノ郵便年金特別會計ト本會計トノ間ノ關涉ガ起ルト云フ御説明デスガ、之ヲモウ少シ詳シク平タク御説明出來マセヌカ

○政府委員(歌田千勝君) 郵便年金ニ於キ

マシテ團體郵便年金ト云フ制度ヲ施行セラレテ居ルノデゴザイマスガ、此ノ團體年金ト勞働者年金トノ調整ニ付キマシテハ、格段ナル方法ヲ講ズル必要アリト致シマシテ、ソレノ調整ノコトガ此ノ特別會計法ニ規定セラレテ居ルノデゴザイマスガ、勞働者年金保險ノ費用負擔ニ關スル規定ガ、十七年六月一日施行セラレルコトニナッテ居ルノデゴザイマス、此ノ時ニ於キマシテ團體郵便年金ニ加入致シテ居ルモノニ付キマシテハ郵便年金ノ方ノ掛金モ致サナケレバナラスシ、勞働者年金保險ノ方モ掛金ヲ致サナケレバナラスト云フヤウナコトニナルノデゴザイマシテ、之ニ付テハ特別ナ調整ヲ必要トスル理由ガソコニアルノデゴザイマス、即チ既ニ

團體年金保險ニ加入契約致シテ居リマスルモノハ勞働者年金保險數個ノ其ノ被保險者トナルニ付テハ選擇ノ自由ガアル、即チ團體郵便年金トシテ掛金ヲ致シテ置クト從テ勞働者年金保險ノ適用ヲ除外サレル、申請ニ依リマシテサウ云フ手續キヲ執リ得ル途ヲ講ジテ居ルノデアリマス、又勞働者郵便年金ノ方ノ掛金ハ致サナイト云フコトニナリマシタ分ニ付キマシテハ、既ニ團體郵便年金トシテ掛金ガアルノデゴザイマス、此ノ掛金、ソレニ一定ノ利息ヲ見マシテソレダケノモノヲ此ノ勞働者年金ノ方ノ積立金ノ方ニ持ッテ參リ、ソレニ依リマシテ此ノ勞働者年金ノ被保險者ノ標準報酬ニ之ヲ加算致シマシテ、其ノモノノ掛金トシテノ扱ヒヲ致スト云フ途ヲ講ジテ居ルノデゴザイマス、其ノ調整ノ爲ニ此ノ規定ヲ設ケテ次第デゴザイマス

○委員長(子爵秋元春朝君) 本法案ニ付テ

他ニ御質疑御發言ハゴザイマセヌカ、御質疑御發言ガナイヤウデゴザイマスカラ是ハ此ノ程度デ一應打切りマシテ其ノ次ニ移リタイト思ヒマス、次ハ昭和十七年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案、之ニ付テ御質疑ヲ願ヒマス、是ハ色々種類ノ公債ヲ御發行ニナルノダト思ヒマスガ、豫定サレテ居ルヤウナ種類ガアレバ一ツ御説明願ヒタイ

○政府委員(中村建城君) 茲ニ本法律案ト

シテ御協贊ヲ經マスルノハ、所謂通常赤字公債ト云ッテ居リマス歳入補填公債ト云フ科目ニ載ッテ居ルモノデゴザイマス、此ノ外ニ昭和十七年度一般會計ノ豫算ニ於キマシテ、本豫算追加第一號、同第二號ヲ合セマシテ震災善後公債ト申シマスノガ百二十

二萬九千圓バカリ載ッテ居リマス、ソレカラ道路公債ト申シマスルノガ一千七百二十三萬圓バカリ載ッテ居リマス、ソレカラ此ノ本法律案ニ於テ御協贊ヲ經マスル歳入補填公債ガ十五億七百八十餘萬圓、此ノ三本合セマシテ公債金トシテ載ッテ居リマスノガ十五億二千六百二十七萬餘圓ト云フコトニナッテ居リマス

○委員長(子爵秋元春朝君) 此ノ歳入補填

公債デスガ、是ハ小額公債トカ、サウ云フ色々ナモノモ含ムノデゴザイマスカ

○政府委員(中村建城君) 此ノ歳入補填公債ト申シマスルノハ普通ノ公債デゴザイマシテ、特ニ小額ノモノデセッテ居リマスノハ、是ハ實ハ公債デハゴザイマセヌデ、勸業銀行ナド取扱ッテ居リマス報國債券トカ、貯蓄債券ナドデアリマスガ、公債トシテ特ニ小額ナノハ事變公債ト云フモノニ付キマシテ相當ノ額ナモノガ出テ居リマスガ、貯蓄獎勵ノ意味デ特ニ小額債券ト申シテ出シテ居リマスノハ公債デハナクテ、勸業銀行デ出シテ居リマス報國債券、貯蓄債券デゴザイマス

○委員長(子爵秋元春朝君) 今勸業銀行デ

取扱ッテ居ル小額債券ノ分デスガ、斯ウ云フ噂ヲ聞イテ居ルノデスガ、是ハドウデスカ、朝鮮人アタリハ一向ニドウモ熱ガナクテ、サウ云フモノハ應募シナイトカ云フヤウナコトデアリマスガ、何カサウ云フヤウナコトガアリマスカ、……本案ニ付テ他ニ御質疑ゴザイマセヌカ、別ニ御發言ガナイヤウデゴザイマスカラ、之ヲ此ノ儘ニシテ置キマシテ其ノ次ニ移リマス、昭和十五年法律第七號中改正法律案、之ニ付テ御質疑願ヒマス

○黒田英雄君 造幣局ノ事業量ガ増大シタ
爲ニ工場等ノ新營ガ必要ニナツタト云フコ
トデアリマスルガ、事業量ハ補助貨ノ鑄造
ノ多イト云フ爲デスカ、或ハ補助貨ガ多イ
外ニ、他ニ色々仕事ヲ殖エタト云フヤウ
ナコトガアルノデスカ、理由書ニ書イテア
ル……

○政府委員(中村建城君) 極ク大體デゴザ
イマスガ、此ノ東亞共榮圈内ノ各國ノ補助
貨ノ鑄造ガ主ナル原因デゴザイマス

○黒田英雄君 サウスルト國內デ使フ補助
貨ノ量モ相當殖エテ居ルノダラウト思ヒマ
スガ、ソレデナクシテ、共榮圈内ノ他ノ補
助貨ノ鑄造ト云フモノガ増大スルト云フ意
味ナンデスカ

○政府委員(中村建城君) 國內ノ通貨モ殖
エテ居リマスルガ、主タル原因ハ矢張り他
國ト申シマスカ、東亞共榮圈内ノ各領域ノ
補助貨ノ數量ガ殖エタノガ主ナル原因デゴザ
イマス

○委員長(子爵秋元春朝君) 此ノ法文ノ中
ニ東京出張所ヲ削ルト、特ニ東京出張所トア
リマスノハ、是ハ何カ意味ガアルノデスカ
○政府委員(梅北末初君) 從來迄ノ繰入ノ
分ハ東京出張所ニ貨幣製造設備其ノ他ヲ造ル
ト云フコトニ關スルノデスカ、今度ハ東京
出張所ノ外ニ更ニ貨幣ヲ造ル工場ヲ他ニ設
ケル必要ガゴザイマスノデ、其ノ意味デ東
京出張所ト云フモノヲ削リマシタ次第デゴ
ザイマス

○黒田英雄君 只今ノ説明デ他ニ設ケルト
云フコトハ、大阪ノ造幣局ノ廳舎デヤナイ
ノデ、他ニ外ノ土地ニ又設ケラレルノデス
カ

○政府委員(梅北末初君) 仰セノ通り造幣

局ノ本局ノ外ニ、只今ハ東京出張所ガゴザイ
マスガ、今回ハ更ニ其ノ外ニ凡ソ造幣局ノ
本局程度ヨリ若干多イ能力ヲ持チマシタ所
ノ工場ヲ更ニ別ナ土地ニ設ケタイト云フ計
畫デゴザイマス

○委員長(子爵秋元春朝君) 本法案ニ付テ
他ニ御質疑ゴザイマセスカ、御質疑ガナイ
ヤウデアリマスカラ、是モ此ノ儘ニシテ置
キマス、次ニ移リマス、昭和十三年法律第
五十三號中改正法律案、之ニ付テ御質疑ヲ
願ヒマス、是ハ何デスカ、今迄ノ据置運轉
資金ト云フノハ、此處ニアル七百萬圓ガ限
度ナンデスカ、ソレヲ今度千五百萬圓ニ改
ムルト云フノデスカ、何ダカ少イヤウニ思
ヒマスガ、如何デスカ

○政府委員(中村建城君) 是ハ印刷局ノ固
有ノ据置運轉資金ト申シマスノハ、百萬圓
シカナイノデアリマス、ソレニ對シマシテ、
臨時補足致シマシテ、七百萬圓ゴザイマ
シテ、合セテ八百萬圓アリマス、ソレガ今
度需要ノ増大ニ伴ヒマシテ、各種ノ物品ヲ
貯藏シタリ等致シマスル必要ガアリマスノ
デ、八百萬圓ヲ増加シテ臨時補足ノ分ヲ千
五百萬圓、固有ノ分ハ相變ラズ百萬圓デゴ
ザイマス

○委員長(子爵秋元春朝君) 本案ニ付テ他
ニ御質疑ゴザイマセスカ、本案ハ此ノ程度
ニ致シテ置キマシテ、其ノ次ニ移リマス、
昭和十五年法律第七十九號改正法律案、之
ニ付テ御質疑ヲ願ヒマス

○男爵東郷安君 此ノ材料物品ノ賣買ハ、
其ノ運用ハ所謂通り勘定ニナルノデスカ、
ソレトモ其ノ間要シタ諸掛等ヲモ賣拂ヒノ
場合ニ於テハ、其ノ代金ノ中ニ考慮セラレ
ルノデアリマスカ

○政府委員(中村建城君) 少シ詳シク申上
ゲタイト思ヒマス、最近物資ガ相當窮屈ニ
ナツテ參リマシテ、民間ノ工場等デモ、假令
軍カラ契約シテモ、ナカク其ノ所要物資
ガウマク手ニ入ラナイ、其ノ場合軍ニ於キ
マシテハ、比較的此ノ所要物資ガ手ニ入り
易イ、又貯藏モ相當持ッテ居ルト云フ場合モ
ゴザイマシテ、此ノ場合ニ軍ノ方デハ民間
ニ委セテ置クト、物資ガナカク手ニ入ラ
ナイノデ、其ノ場合ニ軍ノ持ッテ居ル品物ヲ
バ渡シテヤレバ、比較的早く圓滑ニ仕事ガ
出來マス、其ノ場合從來考ヘラレタノハ、
交付材料デゴザイマシテ、手持ノ材料ヲ交
付シテ、ソレデ作ラセルト云フ方法デゴザ
イマスガ、ソレハ或ハ單純ナ木材ト云フヤ
ウナモノナラ比較的簡單デゴザイマスガ、
軍需品ヲ造ルニハ、各種多樣ノ物ガ要リマ
ス爲ニ、ソレヲ普通ノ交付材料ノ整理ヲ致
シテ置キマシタノデハ、非常ナ手數ヲ要シ
マシテ、非常ニ面倒ニナルコトガ一ツ、モ
ウ一ツハ交付材料トシテ官ノ物トシテ交付
スル、是ハ自然ノ理ト致シマシテ、請負人
ガ比較的無駄使ヒラスル惧レガアル、ソレ
ヨリモ寧ロ相當ノ値段デ賣渡シマスノデア
リマスルカラ、必要ナ最小限度ヲ手ニ入レ
マシテ、其ノ目的ヲ達シ得ルコトニナルノ
デアリマス、其ノ場合ニ軍ノ調辦官ト致シ
マシテ、賣拂ヒ代金ガ分テ居ルカラ、ソレ
ヲ考慮致シマシテ、原價計算ヲ致シマシテ、
適正利潤ヲ加ヘマシテ調辦致ス、斯様ナ次
第ニナツテ居ルノデアリマス

○男爵東郷安君 只今ノ御説明ノ後段ノ賣
拂代金ヲ調辦官ガ考慮スル中ニ色々ノ項目
ガ上リマシタガ、貯藏費トカ、運搬費トカ、
其他適正利潤ト云フコトモ入ッテ居リマス

○政府委員(中村建城君) 其ノ點ハ寧ロ直
接擔當シテ居リマス陸軍、或ハ海軍ノ政府
委員カラ御答ヘシタ方ガ宜イカト思ヒマス

○男爵東郷安君 ソレハ姑ク措イテ御尋ネ
スルノデアリマスガ、此ノ改正案ノ狙ヒ所
ハ只今御説明ノアリマシタ通りニ軍需資材
ノ供給ト云フコトデアアルノデスカ、軍需品
ノ價格ノ低廉ト云フコトノ意味ハ二ノ次デ
アツテ、資材ノ供給ノ圓滑ト云フコトガ第一
義ト心得テ宜シイデスカ

○政府委員(谷口恒二君) 仰セノ通りデア
リマス

○男爵東郷安君 今私ガ御尋ネシテ居ルノ
ハ、サウ云フ趣意デアアルコトハ能ク了承出
來マスケレドモ、實際ノ手續、之ヲ賣拂フ
代金ト云フモノハ、貯藏物品モアリ、又右カ
ラ左ニ買ッテ賣拂フト云フモノモアラウシ、
色々ナ場合ニ於テ其ノ原價ニドレダケノ考
慮ヲセラレルノガ實際デアツカト云フコ
トヲ御尋ネシタイノデスカ、ソレハ今ノ陸
海軍當局カラ御説明ヲ願フナラ、ソレデ宜
シウゴザイマス

○政府委員(谷口恒二君) 東郷男爵ノ只今
ノ御話ノ問題ハ、從來ノ此ノ法律ニ、勅令ノ
定ムル所ニ依リト云フコトニナツテ居リマ
シテ、其ノ勅令ニ一ツノ條文ヲ設ケテアル
ノデアリマシテ、第三條ト云フノヲ其ノ勅
令ノ中ニ設ケマシテ、其ノ中ニ價格ノ決メ
方ヲ大體斯様ニ決メテアリマス、其ノ詳シ
イコトハ他ノ政府委員ガ申シマシタヤウ
ニ、陸海軍當局ガ御答ヘシタ方ガ宜イト思
ヒマスガ、大體ハ斯ウ云フコトデアリマス、

「昭和十五年法律第七十九號ニ依ル材料物品

昭十七年二月二日

ノ賣拂ヒノ價格ハ買入代金、製作費、加工費、改製費、修理費及附屬諸費、損減歩合ヲ加ヘ、市價ヲ參酌シタル價格ニ依リ、斯ウ云フ規定ヲ設ケテ價格ノ決メ方ヲシテ定メテ居ルノデアリマス、此ノ實際ノ適用ニ付キマシテノ詳シイコトハ又別ニ申上ガタイト存ジマス

○委員長(子爵秋元春朝君) 他ニ御質疑ゴザイマセスカ、ナケレバ此ノ程度ニシマシテ、其ノ次ニ移リマス、次ハ海軍工廠資金會計法中改正法律案、御質疑ヲ願ヒマス、此ノ會計法ノ資金ト云フモノハ臨時軍事費ノ金ガ主ニ之ニ移ッテ來テ、其ノ外ノモノハ入ッテ居ラナイノデスカ、ドウナッテ居リマスカ

○政府委員(中村建城君) 此ノ工廠資金ノ増額ハ二ツニ分レテ居リマシテ、本文ノ五千萬圓ヲ一億圓ニ改メルト云フ五千萬圓ノ増額ハ、實ハ之ニ對シマシテ金デ増額スル意思ハ、當分ノ内ナイノデアリマシテ、此處ニ書イテアリマス通り、臨時軍事費ヲ以テ購入シタル材料物品ヲ此ノ會計ノ材料物品ニ組入レテ、其ノ價額ヲ以テ海軍工廠資金ノ増加ニ充テルト云フ風ニ致シマス、ソレカラ附則ノ臨時補足ハ、現在三千萬圓アリマスノヲ一千萬圓殖ヤシテ四千萬圓ニ改メマス、是ハ一般會計ニ於キマシテ借入金ヲ致シマシテ、サウシテ此ノ會計ニ繰入レル、斯ウ云フコトニナッテ居リマス

○委員長(子爵秋元春朝君) 本法案ニ付テ他ニ御質疑ゴザイマセスカ、ナケレバ此ノ程度ニシテ置キマシテ其ノ次ニ移リマス、只今ノ海軍工廠資金會計法中改正法律案及陸軍ニ關係シマス昭和十五年法律第七十九號改正法律案ハ、政府委員ノ方ガ見ユル迄

一時保留シテ置キマス、其ノ次ニ移リマシテ、帝國鐵道會計法中改正法律案、之ノ質疑ヲ御願ヒ致シマス

○男爵東郷安君 此ノ鐵道ノ改良準備金ハ毎年ノ豫算ニ於テ繰入額ヲ決定スル譯デアリマスガ、其ノ基準ハ同特別會計ヨリ生ズル利益ノ凡ソドノ程度デアルト云フコトニ付テ、何か比率ノヤウナモノデ抽出ノ方法ヲ考ヘテ居ラレルノデスカ

○政府委員(平山孝君) 此ノ基準デゴザイマスガ、毎年一體ノ位入レタラ宜イカト云フコトニ付キマシテハ、其ノ時ノ財政狀態、收入ノ狀態、サウ云ツクヤウナモノニ依ッテ變リマスノデ、其ノ時ノ大藏省ト協議ヲ致シマシテ其ノ額ヲ決メタル譯デゴザイマスガ、私等鐵道ノ方面カラ考ヘテ居リマスノハ、大體ト致シマシテハ、鐵道ノ固定資産ノ一「パーセント」位ハ少クモ入レタイ、斯ウ云フヤウニ考ヘテ居リマス、大體現在ノ、昭和十五年度末ノ固定資産方約四十七億圓程ゴザイマスガ、今年繰入レマシタル額ガ、大體ソレノ一「パーセント」ノ四千五百萬圓、斯ウ云ツクヤウナ基準ヲ考ヘテ居ルノデゴザイマス

○男爵東郷安君 次ニ此ノ十六條ノ二ノ改正ノコトデアリマスガ、新タニ一般民間ノ委託ニ依リ交通機器其ノ他ノモノノ製造、修理又ハ調達ヲセラレルト云フノハ大體トシテモノデアリマセウカ、例示シテ戴ケナイモノデセウカ

○政府委員(平山孝君) 只今實際問題ト致シマシテハ、例ヘバ臺灣總督府ノ交通關係、或ハ樺太、或ハ朝鮮、斯ウ云フヤウナ所デ車輛ナドヲ製造會社ニ注文ヲ致シマス、向實際ト云フ風ニナルカト申シマス、向

フカラ製作監督官ガコッチヘヤッテ參リマシテ、サウシテ會社ノ色々ヲ製作監督ニ當ル、又ソレノ支給材料等ニ付キマシテモ、一々僅カナモノヲ調達シナケレバナラス、斯ウ云フヤウナコトガゴザイマスノデ、ソレヲ鐵道省ノ方ハ大量ニ注文致シマスルカラ、是ト併セテヤッテ、サウシテ又鐵道ノモノガ製作監督ニ當ル、斯ウ云フヤウナカラ、ソコデ一緒ニ製作監督ニ當ル、斯ウ云フヤウナコトニ致シマス、國家的ニ見マシテモ非常ニ經費モ省ケマスシ、好都合ダト云フノデ、從來ハ特別ノ依頼ヲ受ケマシテ、實ハヤッテ居ルノデゴザイマス、唯併シハ所謂法規的ニ其ノ根據ガゴザイマセ

ト、一々非常ニ面倒ナ手數ガ要ルノデゴザイマシテ、例ヘバコチヲノ監督官ガ行クニ致シマシテモ、是ハ臺灣ノモノヲヤルノダトシマス、其ノ旅費ニ付テモドウスルカ、或ハ監督官ノ費用ハドウスルカ、色々面倒ナコトガアリマス、ソレニ法規的ノ根據ヲ與ヘマシテ一括シテヤルト云フヤウナコトニ致シタイト、斯ウ考ヘタ譯ナンデゴザイマス、ソレデ主ナルモノハ主トシテ車輛デゴザイマシテ、其ノ外ニ又信號機械デアリマスルカ、ソレカラ又是ハ所謂民間ニ注文スルモノデアリマスルガ、其ノ外ニ民間デ出來ナイモノガアリマスノデ、例ヘバ「ラッセル」車ノヤウナモノハハ鐵道ノ工場デヤッテ居リマスノデ、サウ云ツクヤウナモノハ鐵道デ作ル時ニ一緒ニ作ル、斯ウ云フ風ナコトヲヤッテ居ル譯デゴザイマス

○村上恭一君 本法ノ第十四條デゴザイマスガ、鐵道改良準備金ハ大藏省預金部ニ領入レ之ヲ運用スルコトヲ得「トアリマスガ、此ノ方法ニ依ッテ此ノ金額ヲ運用スルコトガ

出來ル、出來ルト云フノデ、斯ウシナケレバナラヌト云フ譯チヤナイノデアリマスガ、他ノ方法ニ依ッテ此ノ金額ヲ運用スルコトモ考ヘテオイデニナルノデアリマス

○政府委員(平山孝君) 改良準備金ハ全部預金部ヘ入レル積リデ居リマシテ、其ノ外ノ方法デ運用スルコトハ只今ノ處別ニ考ヘテ居リマセ

○村上恭一君 サウシマスレバ、此ノ法文ハ之ヲ運用スルコトヲ要ス、之ヲ運用スベシト云フコトニ御書キニナッテ宜シイノデヤナイノデスカ

○政府委員(平山孝君) 預金部ニ預入ル、コトヲ要スト書キマス、餘リニ固クナリマシテ、實際問題ト致シマシテハ皆入レル積リデ居ルノデアリマス、此ノ條文デモ差支ナイノデハナイカト實ハ考ヘタ譯デアリマス

○政府委員(谷口恒二君) 只今御尋ノ關係ハ、鐵道デ其ノ積立金ハ現金デ持ッテ居ルナラバ持ッテ居ッテモ宜シイノデアリマス、サウシテ運用ハソレデ出來ル、運用スルコトヲ要スト云フ關係デモナイノデアリマスガ、方法ハ一ツシカ書イテアリマセスカ、運用スルナラ預金部ニ預ケルヨリ外ハナイノデアリマス、現金デ持ッテ居ルモノハ妨ゲナイ、必ズシモ運用シナクテモ宜シイト云フ考ヘデアリマス

○委員長(子爵秋元春朝君) 此ノ制度ハ私非常ニ宜イ制度ダと思ッテ喜ンデ居ルノデマスガ、金ダケノ準備ハウマク行クケレドモ、資材ノ方ノ物動計畫ト云フモノハドウモ窮屈ナコトガアルヤウデスカ、此ノ方ノ確保ハ十分御自信ガアルノデスカ

○政府委員(平山孝君) 是ハ毎年物動計畫

デ決ルノデアリマシテ、私等ノ方モ隨分其ノ點ニ付キマシテハ物ノ方ノ關係デ苦慮シテ居ルノデゴザイマス、併シ今後ノ鐵道施設ノ整備ト云フコトニ對スル物ノ方面ニ付キマシテハ、十分企畫院其ノ他トモ連絡ヲ取リマシテ、確保致シタイト斯ウ考ヘテ居リマス

○村上恭一君 附則ノ第二項ノ日本通運株式會社ノ爲ニスル社債ノ元利支拂ヲ保證スルコトヲ必要トスル理由ヲ御説明願ヒマス

○政府委員(平山孝君) 事變ガ始マリマシテ以來、鐵道ニ對スル輸送量ト云フモノハ非常ニ増加ヲ致シタノデゴザイマス、處ガ最近ニ至リマシテ非常ニ困ツタ問題ト致シマシテハ、小運送ノ方ノ能力ガ非常ニ減ツテ來タ譯デゴザイマス、是ハ主トシテ「ガソリン」ノ規正、或ハ又貨物自動車ノ徵用、サウ云ツタヤウナコトデ小運送ノ方ガ非常ニ逼迫シテ參リマシテ、折角荷物ヲ鐵道ノ驛迄運シテ參リマシテモ、ソレカラ先ガ運ベナイ、貨車ガ驛ニ入りマシテモ、其處デ荷物ガ下セナイ、從ツテ又發送ノ方面ヲ止メナイト捌キガ付カクナルト云フヤウナコトデナリマシテ、或ハ又發送ノ方面ニ於キマシテハ、折角山ニ薪ガアリ、又百姓屋ニ品物ガアリマシテモ、ソレヲ驛迄運ブコトガ出來ナイト云フヤウナコトデアリマシテ、小運送ノ方ガ非常ニ逼迫シテ參リマシテ、之ヲ何トカ致シマセスト、所謂重要物資ノ輸送、或ハ又生活必需品ノ輸送ト云フヤウナモノガ何トモナラナイト云フヤウナコトデ、ソコデ色々考ヘマシテ、此ノ小運送ノ統合ヲ日本通運、國策會社デアリマス日本通運株式會社ヲシテ、小運送ノ統合ヲヤラシテ、此ノ不足勝テ貨物自動車、其ノ他ノ

資材ヲ最モ能率的ニ、效果的ニ擧ゲヨウ、斯ウ云フヤウナコトヲ考ヘマシテ、昨年カ小運送ノ統合ヲ日本通運株式會社ガヤリマシテ、昨年ノ暮當リモ相當ノ成績ヲ擧ゲタノデアリマスルガ、此ノ小運送統合ニ要スル日本通運株式會社ノ方面ニ於キマスル費用ガ相當ニ要リマスルノデ、其ノ費用ノ一部ハ大體株金ヲ以テヤル、サウシテ其ノ他ノ分ニ付キマシテハ、政府ニ於ケル支拂保證ヲ致シマシテ、社債ニ依ツテ之ヲ調達シヨウ、斯ウ云フヤウナコトデ支拂保證ノ規定ヲ玆ニ置イタ譯ナノデゴザイマス

○男爵東郷安君 南方方面ニ對スル進出ノ問題デアリマスガ、北支及中支方面ト同ジク、今回南方方面ニモ小運送ニ關シテハ日本通運ノ進出ヲ考ヘテ居ラレルノデアリマスカ

○政府委員(平山孝君) 南方方面ノ交通ノ問題ニ付キマシテハ、鐵道省ニ於キマシテ色々調査研究ヲ致シテ居リマスルガ、其ノ小運送ヲドウスルカト云フコトニ付キマシテハ、未ダ何モ決定ラシテ居リマセス

○男爵東郷安君 支那事變勃發ノ當初ニ於テ、逸早く北支ハ滿鐵、續イテ鐵道省ガ進出セラレタノデアリマスガ、今回南方ニ對シテハ鐵道方面ノ進出ハドウデアリマスカ

○政府委員(平山孝君) 現在南ノ方面ニ於キマシテ、鐵道方面ノ者ガ相當人數實ハ行ツテ居リマシテ、色々ノ仕事ヲヤツテ居ルノデゴザイマスガ、南洋ニ付キマシテ、又下ノ位ノ人間ガ行ツテ居ルト云フヤウナコトハ、申上テ宜イノカドウカ分リマセスガ、併シ實際非常ニ關心ヲ持ツテ向フニ人モ行ツテ居リマスルシ、又仕事モヤツテ居リマス

○男爵東郷安君 速記止メテ戴キタイ

○委員長(子爵秋元春朝君) 速記中止…… (速記中止)

○委員長(子爵秋元春朝君) 速記開始…… 本法案ニ付テハ御質疑ゴザイマセスカ、差當リナイト認メマシテ次ニ移リマス、先程作業會計法中改正法律案ノ際ニ、東郷君カラ燃料局長ノ御出席ヲ求メラレテ居リマシタガ、燃料局長官ガ見エマシタノデ、保留ノ御質疑ヲ願ヒタイト思ヒマス、東郷君

○男爵東郷安君 度々繰返シテ恐縮デアリマスガ、燃料局長官ガ御見エニナリマシタカラ、一應質問ノ要旨ヲ申上ゲマス、ソレハ大藏省カラ商工省ニ酒精部ノ專業ガ移管セラレマシタニ際シ、丁度南方ニ關スル油ノ問題モ稍、曙光ガ見エテ來タノデアリマスカ、又關ツテ内地ニ於テハ食糧問題ガヤカマシク相成ツテ、此ノ酒精原料トノ交渉ガ相當考慮ヲ要スベキモノデアルコトハ、年來ノ懸案デアリマス、此ノ機會ニ於テ左様ナ觀點カラ、此ノ甘藷及馬鈴薯ヲ原料トスル酒精製造ニ對シテハ、何等カノ考慮ヲ要スベキデハナカラウカト云フコトヲ、私素人ナガラ考ヘテ居ルノデアリマスガ、此ノ點ニ付テ何等カ御所見ガ御有リデアリマスカ、此ノ機會ニ於テ伺ツテ見タイ、斯ウ云フ次第デアリマス

○政府委員(楠瀬常雄君) 御答へ申上ゲマス、南方カラノ石油供給ノ見透シニ付キマシテハ、商工大臣ガ衆議院等ニ於キマシテモ屢、御説明ヲ申上ゲテ居リマスル如ク、現狀ト致シマシテハ品質數量等ノ諸點カラ申シマシテ、俄カニ其ノ多クヲ期待スルコトハ出來マセヌノデ、政府ト致シマシテハ消費規正ヲヤツテ參リマスルト共ニ、他方所謂代用燃料計畫ヲ引續キ強化セザルヲ得ナイ譯デア

ゴザイマス、併シナガラ代用燃料資源デアリマスル所ノ木炭、薪等ニ付キマシテモ同様デアリマスルガ、御質問ノ「アルコール」ニ付キマシテモ、食糧問題、農村事情等ラ十分考慮致シマシテ、又他方代用燃料計畫ヲ實施スル必要カラ致シマシテ可能ノ範圍ノ量ヲ代用燃料用ニ振り向ケタイト斯様ニ考ヘテ居ル次第デゴザイマス、代用燃料ト致シマシテ混用ハ固ヨリ單體使用、雙方共代用燃料デアリマスガ、此ノ可能ノ範圍ノ量ヲ振り向ケタイト斯様ニ考ヘテ居ル次第デゴザイマス

○男爵東郷安君 只今ノ御説明ニアリマシタ可能ノ範圍ノ數量ヲ代用シタイト云フコトハ極メテ常識的ノ御話デアリマシテ、何等意義ヲ挾ム餘地ハナイノデアリマスガ、其ノ可能ト云フ、話ノ中ニ只今申上ゲマシタヤウナ甘藷、馬鈴薯、現在量ヲ供給ニ付テハ農村ニ於テモ御聞キ及ビノヤウナ事情モアルノデアリマスカラ、他ニ代用燃料トナスベキモノハナイ、ココ數年來ノヤウナ緊迫シタ事情デアレバ、何ヲ措イテモ「ガソリン」ノ代用ハ之ヲ最先順位ニ置カナケレバナラヌノデアリマスケレドモ、御承知ノヤウナ事情デアルトスルナラバ食糧問題、農村事情等ヲ考慮ニ入レテ此ノ方面ノ製造專業ニ付テハ再檢討ヲ要スベキデハナカラウカト斯ウ私共ハ考ヘテ居ルノデアリマス、何モ今直グニ此處デハツキリシタ御答ヲ得ナクとも宜シイ、唯今迄ノ專業專業ノ實績カラ考ヘテ餘リニ過去ノコトニノミ捉ハレルコトハ如何カト思ヒマスノデ宜シク各般ノ事情ヲ全體的ニ綜合的ニ御考ヲ願ヒマシテ今後諸般ノ計畫ヲ極メテ合理的ニ進メテ戴キタイト思フノデアリマスガ、其ノ點ニ付テ如何

○委員長(子爵秋元春朝君) 速記中止…… (速記中止)

○委員長(子爵秋元春朝君) 速記開始…… 本法案ニ付テハ御質疑ゴザイマセスカ、差當リナイト認メマシテ次ニ移リマス、先程作業會計法中改正法律案ノ際ニ、東郷君カラ燃料局長ノ御出席ヲ求メラレテ居リマシタガ、燃料局長官ガ見エマシタノデ、保留ノ御質疑ヲ願ヒタイト思ヒマス、東郷君

○男爵東郷安君 度々繰返シテ恐縮デアリマスガ、燃料局長官ガ御見エニナリマシタカラ、一應質問ノ要旨ヲ申上ゲマス、ソレハ大藏省カラ商工省ニ酒精部ノ專業ガ移管セラレマシタニ際シ、丁度南方ニ關スル油ノ問題モ稍、曙光ガ見エテ來タノデアリマスカ、又關ツテ内地ニ於テハ食糧問題ガヤカマシク相成ツテ、此ノ酒精原料トノ交渉ガ相當考慮ヲ要スベキモノデアルコトハ、年來ノ懸案デアリマス、此ノ機會ニ於テ左様ナ觀點カラ、此ノ甘藷及馬鈴薯ヲ原料トスル酒精製造ニ對シテハ、何等カノ考慮ヲ要スベキデハナカラウカト云フコトヲ、私素人ナガラ考ヘテ居ルノデアリマスガ、此ノ點ニ付テ何等カ御所見ガ御有リデアリマスカ、此ノ機會ニ於テ伺ツテ見タイ、斯ウ云フ次第デアリマス

○政府委員(楠瀬常雄君) 御答へ申上ゲマス、南方カラノ石油供給ノ見透シニ付キマシテハ、商工大臣ガ衆議院等ニ於キマシテモ屢、御説明ヲ申上ゲテ居リマスル如ク、現狀ト致シマシテハ品質數量等ノ諸點カラ申シマシテ、俄カニ其ノ多クヲ期待スルコトハ出來マセヌノデ、政府ト致シマシテハ消費規正ヲヤツテ參リマスルト共ニ、他方所謂代用燃料計畫ヲ引續キ強化セザルヲ得ナイ譯デア

○委員長(子爵秋元春朝君) 速記中止…… (速記中止)

デゴザイマスカ

○政府委員(楠瀬常猪君) 今ノ御注意御指

摘ノ通りニ私共ト致シマシテハ、燃料ノ全體ノ綜合計畫ノ上カラ申シマシテモ從來農村方面カラ「アルコール」ノ點ニ付テ特ニ御協力ヲ戴イテ居ルコトニ付テ非常ニ感謝シテ居リマス、此ノ重大ナル燃料計畫ノ樹立實施ノ時ニ際シマシテ、此ノ「アルコール」ノ極メテ重要ナルコトヲ考ヘマシテ、又他方食糧問題、農村事情等モゴザイマスノデ十分ニ檢討ニ檢討ヲ重ネテ誤リナキヲ期シタイト斯様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○男爵東郷安君 此ノ機會ニ於テ附加ヘテ

御尋ラシタイノデアリマスガ、固ヨリ南方問題進展日尙淺イ時デアリマスカラ、政府當局ノ重大ナル廣汎ナル政策ニ對シテ何等適確ナ結論ハ得テ居ラレナイトハ思ヒマスガ、此ノ人造石油、石炭乾留ニ基ク人造石油ト一方所要材料、即チ主トシテ鐵材デゴザイマスガ、ソレ等ノコトヲ見合セテ此ノ際相當考慮ヲ要スベキ時期ニ到達シテ居ルカノ如ク見受ケルノデアリマスガ、之ニ付テ何等カ政府ニ於テ御考ガアツテ、御差支ガナケレバ伺ッテ見タイト思ッテ居リマス

○政府委員(楠瀬常猪君) 人石ニ付キマシ

テモ豫定通り著々進行シテ居ルノデアリマスルガ、御存ジノ如ク國防上如何ニシテモ油ヲ確保スル必要ガゴザイマスルノデ、ヨシンバ南方石油ノ供給ガドウアラウトモ、現狀ノ見透シト致シマシテハ其ノ計畫ハ是非共促進シテ見タイト、斯様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○男爵東郷安君 其ノ點ニ付テ、其ノ製造

工程等ヲ考慮シテ、之ニ要スル資材ノ緩急ト云フヤウナコトカラ自ラ其處ニ事業ノ順

位方出來テ來ルヤニ想像サレマスガ、ソレ等ノ點ニ付テハ何等カノ御説明ナリ御所見ガ御アリデゴザイマスカ

○政府委員(楠瀬常猪君) 人石計畫ノ實施

ニ付キマシテ、殊ニ資材ノ問題ハ重要ナ問題デアアルコトハ申ス迄モゴザイマセヌ、是等ニ付キマシテハ、人石ノ計畫ヲ最モウマク達成スル綜合的ノ見地ニ於キマシテ、是ハ恐ラク單リ日本ニ於テノミナラズ、日滿支綜合的ニ見マシテ、又他方軍ト云フヤウナ關係カラ見マシテモ、資材ノ點ニ付キマシテハ極メテ考慮ヲ拂ハナケレバナラヌ點モアリマスノデ、其ノ點ニ付キマシテハ計畫ノ進行ヲ達成スル上ニ於キマシテ、重點的ト申シマスルカ、質的ニ段取ヲ立テテ十分ナル供給ヲ、資材ガ不足シテ居ルト申シナガラ、十分ノ配給ヲシテ行キタイ、斯様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○委員長(子爵秋元春朝君) 今ノ問題ニ關

聯シテ御質疑ガアレバ此ノ際願ヒマス

○男爵伊藤一郎君 スルト、今ノ御話ニ依

ルト南方ノ現在ノ事情ニ拘ラズ、端的ニ申スト飽迄人造石油事業ハ從來通りノ方針デ、其ノ儘チットモ變ヘナイデ御ヤリニナル方針デゴザイマスカ、其ノ點一應御尋ネ致シマス

○政府委員(楠瀬常猪君) 只今ノ處、計畫

ヲ變更スルコトハゴザイマセヌ

○男爵東郷安君 チョット附加ヘテ伺ヒマ

スガ、然ラバ目下ノ處、人石ノ擴張計畫ニ付テハ考慮ヲ續ケル積リデアリマスカ、ソレトモ暫ク消極的ナ態度ニ出ルノデアリマスカ、其處ハ如何デアリマスカ

○政府委員(楠瀬常猪君) 現在ノ計畫ノ中

ニ既ニ將來擴張スベキ計畫モ入ッテヤラシ

テ居ルノデアリマス、現在ノ計畫ヲ進メテ參リマスコトガ、擴張計畫モ含メテ居ルモノト御了承願ヒマス

○委員長(子爵秋元春朝君) 他ニ御質疑ゴ

ザイマセヌカ、ナイヤウニ見エマスカラ、此ノ問題ハ是デ暫ク打切りマシテ次ノ問題ニ移リマス、昭和十三年法律第二十三號中改正法律案、之ニ付テ御質疑ヲ願ヒマス、只今議題ニ致シマシタガ、是ハ暫ク後廻シニ致シマシテ、先程殘ッテ居リマシタ昭和十五年法律第七十九號中改正法律案、是ノ保留シテアリマシタ問題ニ付テ御質疑ヲ願ヒマス

○男爵東郷安君 海軍當局ガ御見エニナッ

テ居リマスカラ一應先程ノ質問ヲ繰返シマス、ソレハ材料物品ノ供給ヲ圓滑ナラシメル爲ニ、當該材料物品ヲ買入レテ、之ヲ賣拂フコトガ出來ルト云フコトデアリマスガ、其ノ實際ノ運用ハドウデアルト云フコトノ質問ヲ致シタノデアリマス、ソレニ對シテ大藏當局ヨリ、ソレハ同法附屬ノ勅令第三條ニ規定シテアルト云フコトノ御説明デアリマシタガ、大體ソレデ私ノ方ハ分ッタノデアリマスルガ、尙若シソレニ附帶シテ御説明ヲ伺ヒ得ルコトガアリマスルナラバ、此ノ際伺ヒタイト思ヒマス

○政府委員(武井大助君) 只今ノ御質問、

大藏當局ガ説明ヲ致サレマシタ勅令ノ材料物品ノ賣拂ノ價格ハ、買入價格ノ製作費云云、之ニ市價ヲ參酌シタル價格ニ於テ、斯ウ云フコトニナッテ居リマスガ、之ノ實際ノ運用ニ於キマシテハ、公定價格ナリ協定價格ナリ又ハ一般的ノ市價ト看做スベキモノガアリマスレバ市價デアリマス、之ノアリマセヌモノガ海軍ノ工廠資金ノ中ニハ相

當ゴザイマス、ソレ等ニ付キマシテハ、此ノ勅令ノ第三條ノ前段即チ買入代金、製作費、加工費等ノ附屬諸費ニ損減歩合ヲ加ヘ、此ノ方法ニ依ッテ賣渡價格ヲ決メテ居ル譯デアリマス、損減歩合ト云フ専門語デアリマスカラ申上ゲテ置キマスガ、是ハ單リ外ニ賣拂フバカリデハアリマセヌデ、特別會計ヨリ一般會計ニ賣拂フ場合ニ於キマシテモ、特別會計ノ維持ノ爲ニ、或ハ一分トカ一分五厘ト云フ極メテ輕イ程度ノ歩合ヲ加算シテ居ルノデアリマスルガ、ソレヲ申スノデアリマス、ソレダケ御答ヘ致シマス

○男爵東郷安君 サウスルト、斯ウ云フ風

ニ實際ハ了解シテ宜シウゴザイマスカ、御承知ノ通り軍需資材ノ各般ニ互リ其ノ大部分ハナカノ今日市場ニ於テ得ラレナイ、又ハ得ラレルトシテモ、非常ニ面倒ナ手續、費用ヲ要シ、或場合ニ於テハ閣下モ敢テシナケレバナラヌヤウナ事情ニ在ルノデアリマスガ、ソレヲ斯ウ云フ方法ヲ講ズルト云フト、結局軍需當局トシテハ物ノ生産ガ圓滑ニ行キ、サウシテ其ノ生産費モ安クナリ、又所要數量モ容易ニ得ラレ、私ノ此ノ質問ノ重點ハ、物ヲ安ク得ラレ、普通民間ニ於テ注文シテ出シタ場合ニ於テハ事業主ガ方方ヲ漁ッテ無理ナ算段ヲスル結果、非常ニ物ガ高クナリ、ソレヲ防止スル意味ガ相當重要ナル部分ヲ占メテ居ルノダ、斯ウ了解シテ宜シウゴザイマスカ

○政府委員(武井大助君) 只今御話ノ點モ

ゴザイマスガ、ソレト同様、或ハ寧ろソレヨリモ竣工期ノ遅レルコトヲ防グト云フ點ニ重點ガゴザイマス、尙物資ニ付キマシテハ、御話ノヤウニ非常ニ得ラレニククナッ

テ居リマスガ、先ヅ工廠資金ノ材料ヲヤル
カヤラヌカヲ決定スル場合ニ於テ、當局ト
シテハ出來ルダケ斡旋ノ方法ニ依ッテ直接
町カラ買ハセルト云フコトニナツテ、ソレガイカ
スト云フ時ニ初メテ工廠資金ノ材料ヲ、必
要ノ量ヲ限定シマシテ、極メテ局限的ニ致
シテ居リマス、其ノ目的ハ今申上ゲマシタ
ヤウニ、第一ハ竣工期ヲ確實ニシタイ、適
時ニ欲シイ、第二ハ今仰セラレマシタ價格
ガ暴騰スルノヲ防グト云フコトモ無論
考ヘテ居リマス、サウ云フ點モ無論アリマ
ス

○男爵東郷安君 先程勅令ノ御説明ノ中ニ、
適正ナル利潤ト云フコトガアリマシタガ、
是ハ實際ノ運用上問題ガ起リマセヌカ
○政府委員(武井大助君) 實ハ適正ナル利
潤ト申上ゲタ積リハナイノデアリマスガ、
市價ニ依リマス場合ニハ、勿論市價デアリ
マスカラ宜シウゴザイマスガ、市價ノ無イ
場合ニハ海軍ノ現實ニ買入レタ代金、或ハ
ソレヲ原料トシテ製作シタモノガアリマス
ナラバ、サウ云フ場合ニ海軍部内ニ於テ、
製作加工ノ實費、或ハ修理シタモノガアレ
バ修理ノ實費、ソレニ前ニ申上ゲマシタ一
分、一分五厘ノ程度ノ損減歩合ヲ加ヘタモ
ノデアリマス、斯ウ云フ工合ニヤッテ居リマ
ス

○男爵東郷安君 ソレ等ノ手續ハ陸軍ニ於
テモ略、同様ト承知シテ宜シウゴザイマス
○政府委員(遠藤武勝君) 同様デアリマス
○委員長(子爵秋元春朝君) 他ニ御質疑コ
ザイマセヌカ、ナケレバ本問題ハ此ノ程
度ニシテ置キマシテ、先程申シマシタ昭
和十三年法律第二十三號中改正法律案ニ戻
リマス、此ノ法案ニ付テノ御質疑ヲ願ヒマ

ス、關東局、朝鮮總督府、臺灣總督府及樺
太、此ノ繰入ノ金高ハドノ位ニナツテ居リ
マスカ、御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(日下部滋君) 關東局ニ於キマ
シテハ、本年度五千六百九十九萬三千六百二
十一圓ト相成ッテ居リマス、其ノ中ニ一般財
源繰入ガ二千二百十萬圓、租稅ノ繰入ガ四千
三百七十九萬二千九百一圓、遞信料金ノ値
上ニ依リマス繰入ガ三十萬七百二十圓ト
云フ風ニ相成ッテ居リマス、朝鮮總督府ニ於
キマシテハ、總額一億六千三百二十一萬二
千四百八十八圓デゴザイマシテ、一般財源ノ
繰入ガ九百七十五萬圓、租稅ノ繰入ガ一億
二千六百六十一萬四千三百七十六圓トナツ
テ居リマス、專賣益金ノ繰入ガ七百四十六
萬七千九百十七圓、遞信料金ノ値上ニ依リ
マスルモノガ三百二十三萬九千五百四十二圓、
鐵道事業收入ノ値上ニ依リマスルモノガ千
六百二十四萬五百八十三圓ト相成ッテ居リ
マス、臺灣ニ於キマシテハ、總額四千六百
五十六萬六千三百八十二圓トナツテ居リマ
シテ、内譯ヲ申上ゲマスレバ、一般財源ノ
繰入ガ四百七十萬圓、租稅ノ分ガ三千七百
十五萬二千九百八十四圓トナツテ居リマス、
專賣益金ノ繰入ガ百九十七萬五千九百八十
六圓、遞信事業ノ收入ノ増加ニ依リマスル
分ガ百一萬三千八百七十二圓、鐵道事業ノ
收入ノ増加ニ依リマスル分ガ百七十二萬三
千五百四十圓トナツテ居リマス、樺太廳ニ於
キマシテハ總額千九百二萬一千三百四十一
圓トナツテ居リマス、内譯ヲ申シマスレバ、
一般財源ノ繰入ガ千八百八十五萬圓、租稅ノ
繰入ガ六百三十一萬二千六百五十二圓、遞
信事業收入ノ増加ニ依リマスル分ガ四十八
萬三千四十一圓、鐵道事業ノ收入ノ増加ニ

依リマスル分ガ三十七萬八千三百四十八圓
ト相成ッテ居リマス

○委員長(子爵秋元春朝君) 本案ニ付テ他
ニ御質疑ゴザイマセヌカ、別ニナイヤウデ
ゴザイマスカラ此ノ程度ニ致シテ其ノ次ニ
移リマス、昭和十二年法律第八十四號中改
正法律案、之ニ付テ質疑ヲ御願ヒ致シマス、
別ニ御發言モナイヤウデアリマスカラ、是
モ此ノ儘トシテ其ノ次ニ移リマス、臨時軍
事實特別會計法中改正法律案、本法案ニ付
テ御質疑ヲ願ヒマス

○男爵東郷安君 此ノ第四條ノ後段ノ戰地
ニ於ケル特別ノ事情ニ基キ必要アルトキハ
本會計ニ屬スル物資ヲ賣拂フコトヲ得ト云
フコトヲ中心トシテ、具體的ニ此ノ點ニ
付テモウ少シ當局カラ御説明ガ願ヘマセヌ
カ

○政府委員(中村建城君) 此ノ問題ハ或ハ
陸海軍當局カラ御説明申上ゲタ方ガ的確カ
ト存ジマスガ、私共ノ起案致シマシタ理由
ト致シマシテハ、戰地ニ於キマシテハ各種
ノ物資ガ非常ニ手ニ入り難イノデゴザイマ
シテ、軍ニ於キマシテハ色々ナ方法ヲ手ニ
入レルコトガ出來マシテモ、軍以外ニ於キ
マシテハナカク手ニ入ラナイ場合ガアル
ノデアリマス、假ニ一例ヲ舉ゲマスレバ、
軍用ノ飛行機デハナイケレドモ軍ノ方デ始
終使ッテ居リマス民間ノ飛行機ガ、何カ事故
ガアリマシテ其ノ一部壞レタト云フヤウナ
場合ニ、内地ナラバ適當ニ直ス手段ガゴザ
イマスガ、現地デゴザイマスト云フト、直
スヤウナ物品ガ手ニ入ラナイ、斯様ナ場合
ニ於キマシテ、若シ軍ガソレヲ補給シテヤ
レバ飛行機ガ直リマシテ又飛ブコトガ出來
ルヤウニナリマス、ソレニ準ジマシタ各種

ノ場合ガアリマス場合ニ、軍ガ自分ノ需要
ノ爲ニ買ヒマシタ物デゴザイマスガ、ソレ
ヲ適宜賣拂ヒマシテ、サウシテ間接ト申シ
マスカ、間接ニ軍專用ニ當テルコトガ出來
ルカト存ジマシテ、斯様ナ規定ヲ設ケタ次
第デゴザイマス

○男爵東郷安君 只今御説明ノ程度ノコト
デアリマスルモノカ、或ハ最近傳ヘラレテ
居ルヤウニ、南方方面ニ於テ經濟工作ノ進
展ニ伴ヒ、一應同方面ニ於ケル重要物資、
軍需品以外ノ重要物資ノ取得及之ガ賣拂ハ
軍ニ於テ行フト云フコトガ聲明サレテ居ル
ヤウデアリマスガ、之モ此ノ規定ニ入ルト思ッ
テ宜イノデヌカ

○政府委員(中村建城君) 只今ノ御尋ノ點
ハ第四條デハゴザイマセヌカ、寧ろ附則ノ
第二項ニ依リマシテ、軍ガ戰地ニ在ル軍需
品以外ノ物資ノ取得及賣拂ヲ爲ス場合ニ
於テハ其ノ取得及賣拂ニ關スル歲入歳出ハ
當分ノ内之ヲ本會計ノ所屬トス、此ノ規定
ノ作用ガ主ナルモノト存ジマス

○村上恭一君 此ノ附則ニ依ッテ見マスルト、
臨時陸軍材料資金特別會計ト云フモノガ昭
和十七年三月三十一日ヲ以テ終結スル、サ
ウシテ其ノ歳入歳出ノ出納ノ事務ハ同年九
月三十日迄ニ完結スル、サウ致シマスト最
早此ノ會計ハ全然存在シナイ譯デアリマス
カ

○政府委員(中村建城君) 三月三十一日
以後ハ決算整理ノ爲ニ存在スルト申スコトガ出
來ルカト存ジマスルガ、本體トシテハ三月
三十一日ヲ以テ終結シマシテ、謂ハバ其ノ
決算ガ終了スレバ自然ニ廢止ニナル、斯様
ニ考ヘテ居リマス

○村上恭一君 ソレニ付キマシテ此ノ特別

會計法ヲ廢止スルト云フ法律ハ要ラナイデセウカ

○政府委員(中村建城君) 是ハ實ハ前例ニ倣ヒマシタ譯デゴザイマシテ、斯様ナ材料資金特別會計ト申ス前例ハナイノデゴザイマスルガ、從來事變毎ニ事變特別會計ト云フモノガ設置セラレマシテ、其ノ場合ニハ何時モ事變終了迄一會計年度トスルト云フ風ナ書キ方ニナツテ居リマシタノデゴザイマスケレドモ、此ノ臨時陸軍材料資金モ單純ナ事變ノ特別會計デハゴザイマセヌガ、矢張り此ノ會計區分ノ問題ハ事變ノ終了迄一會計年度トシテ一特別會計ヲ設置スルト云フコトニナツテ居リマス、之ヲ終結致シマス方法ハ法律ヲ以テ、此ノ會計年度ハ何時終ルカ、サウシテ其ノ會計年度ノ終ラタ場合ニ終結ノ何時迄ニ付ケルカト云フコトハ法律デ決メマシテ、ソレノ終結ヲ付ケマスレバ、此ノ會計法ヲ廢止シナイデ自然ニ此ノ會計ガ廢止サレルト云フ風ニ從來取扱ッテ居リマシタノデ、其ノ前例ヲ追ヒマシタ次第デゴザイマス

○男爵東郷安君 先程ノ私ノ質問ハ御説明ノ通り附則ノ第二項ニ係ッテ居ルノデアリマスガ、果シテ左様ナ機能ヲ與ヘラレルトスレバ、經理ハ非常ニ危大ナモノニ相成リ、更ニ之ニ伴フ危險、其ノ他色々ノ支障ガ起ッテ來ルト思フノデアリマスガ、大藏當局トシテハ左様ナ危大ナモノニ相成ッテモ、是ハ此ノ規定ニ基イテ全部軍ニ一任スルト、斯ウ云フ御決心ナシテスカ

○政府委員(中村建城君) 實ハ此ノ經理ノ理論カラ申シマスレバ、假令規模ガ小サイ場合ニ於キマシテモ、此ノ貿易關係トカ、民需品ノ賣買ハ、若シ假ニ政府ガシテモ、

此ノ臨時軍事費會計以外ノ會計デヤルト云フコトガ、理論的ニハ適當ト思ヒマスガ、唯戰地ノ實際ニ於キマシテハ當分ノ内矢張り陸海軍ガ物ヲ取得スル、或ハ物ヲ輸送スル、或ハ内地カラ持ッテ行ッタ物ヲ賣拂フ、是ハ軍以外ノ者ガヤルト云フコトハ當分ノ内ハ豫想サレマセヌノデ、此ノ場合ニ經理ラ二ツニスルト、或分ハ臨時軍事費會計ニ所屬スル、或分ハ貿易會計ト申シマスカ、サウ云フ特別會計ニ所屬スルモノ、サウ云フコトデハ間違ガ出來マセウシ、又經理擔當者モ玄人バカリデハナイノデ、間違ガ起ッテ而モ苦勞スル、ソレ故ニ各種ノ不都合ヲ生ズルノデ、理論上ヨリモ實際ヲ取リマシテ當分ノ内ハ一ツノ會計ヲ致シマシテ、軍ガ當分ノ内擔當シナケレバナラヌ物ノ取得、或ハ賣拂フ一本ノ會計ヲ致スコトガ寧ろ實際的デハナカラウカト、斯様ニ考ヘマシテ、私共ト致シマシテハ、當分ノ措置トシテ、斯様ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○男爵東郷安君 世間一般ハ出來ルダケ早ク軍政ノ手カラ離レテ、經濟工作ガソレゾレノ方面ニ於テ専門的ニ行ハレルト云フコトヲ希望シテ居ルノデアリマスルカラ、先程申上ゲマシタヤウナ色々ノ弊害トカ、其ノ他思ハザル危大ナルモノニナル虞ヲ防グ爲ニ、此ノ當分ノ内ト云フモノハ立法ノ本義ニ於テハ出來ルダケ早イ機會ニ切上ゲル、斯ウ云フ意味ニ解釋シテ宜シウゴザイマス

○政府委員(中村建城君) 南方地域ノ各種ノ問題ニ付キマシテハ、關係省ノ謂ハハ寄リ集リデゴザイマシテ、絶エズ新シイ事象ニ應ジマシテ相談シテ居リマシテ、其ノ方

デ此ノ問題ヲ十分ニ考ヘテ居リマスルカラ、恐ラク御趣旨ノヤウナ點ガ御満足ノ行クヤウナ結果ニナルノデナイカト私共想像シテ居リマス、此ノ邊ノ所デ御勸辨願ヒタイト思ヒマス

○委員長(子爵秋元春朝君) 本案ニ付テ他ニ御質疑ゴザイマセヌカ、ナイヤウニ見受ケマスカラ、是デ大體一通リダケ質疑ハズツト濟マセマシタガ、尙二三殘ッテ居ルモノガアリマスカラ、ソレヲ此ノ際續ケテ御質疑願ヒタイト思ヒマス、差當ッテ臺灣ノ問題ガマダ殘ッテ居ルヤウデアリマスカラ、臺灣ノモノヲ此ノ際續ケテヤリタイト思ヒマス、疑フ此ノ際願ヒマス

○男爵東郷安君 臺灣事業公債法案ニ關聯致シマシテ、最近問題ニナツテ居リマスル臺灣ノ砂糖業ニ關シテ御尋ヲ致シタイノデアリマス、同島ニ於ケル重要ナル産業ノ一ツデアリ、而シテ國民ノ必需品デアル砂糖ノ現在ノ問題ト將來ニ互ル問題ト、此ノ二ツニ分ケテ御尋ネシタイノデアリマスガ、聞ク所ニ依ルト昨年度ハ、今糖業年度ハ非常ナ豊作デアルニ拘ラズ、船舶運輸ノ關係上内地デハ供給不足ダ、從ッテ臺灣ニ滯貨ガ非常ニアルト云フコトデアリマスルガ、交通運輸ニ關スルコトデモアリ、幾分秘密ヲ要スルコトモアリマセウカラ、若シ速記ヲ止メテデモ或程度ノ御話ガ承レ、バ大變仕合セダト思ヒマス

○委員長(子爵秋元春朝君) 速記中止
午後三時三十分速記中止
午後四時一分速記開始

○委員長(子爵秋元春朝君) 速記開始、皆サンニ御諮リ致シマスガ、如何デセウ、今日ハ此ノ程度デ止メテ置キマシテ、明後日午後一時半カラ此ノ殘リノ全部ノ法案ニ付キマシテノ關聯シタモノモアリマセウシ、又マダ御質問ノ殘ッテ居ル方モアリマセウカラ、ソレヲ濟マセテ、サウシテ今度討論ニ入り、サウシテ採決ヲ各案毎ニヤル、斯ウ云フ風ニシタイト思ッテ居リマスガ、如何デゴザイマセウ、別ニ御異議ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕
○委員長(子爵秋元春朝君) ソレデハ本日ハ是ニテ散會致シマス
午後四時二分散會
出席者左ノ如シ

委員長 子爵秋元 春朝君
副委員長 男爵東郷 安君
委員

公爵岩倉 具榮君
侯爵佐竹 義春君
伯爵柳澤 保承君
子爵今城 定政君
村上 恭一君
田口 弼一君
男爵伊藤 一郎君
村瀨 直養君
男爵北大路信明君
黒田 英雄君
三橋四郎次君
諸橋久太郎君

政府委員
大藏次官 谷口 恒二君
大藏書記官 濱田 徳海君
同 中村 建城君
同 日下部 滋君
營繕管財局理事 梅北 末初君

專賣局長官	山田鐵之助君
陸軍主計大佐	遠藤 武勝君
海軍主計中將	武井 大助君
燃料局長官	楠瀬 常猪君
燃料局事務官	梶中 大輔君
鐵道省經理局長	平山 孝君
臺灣總督府總務局長官	齋藤 樹君
臺灣總督府財務局長	中嶋 一郎君
保險院長官	樋貝 詮三君
保險院總務局長	歌田 千勝君

昭和十七年二月三日印刷

昭和十七年二月四日發行

貴族院事務局

印刷者 內閣印刷局